
四万十町 男女共同参画に関する 中学生意識調査

－ 報告書 －

令和5年（2023年）8月
高知県 四万十町

目 次

I 調査の概要	1
II 調査結果	2
III 資料（調査票）	34

I 調査の概要

【調査の目的】

四万十町男女共同参画計画の見直しにあたり、中学生の男女共同参画に関する意識や実態、問題点や意見等を調査し、施策を検討する上での基礎資料とすることを目的として実施しました。

【調査対象】

町内公立中学校に通学する中学生

【調査方法】

各学校を通して配付、回収

【調査期間】

令和5年6月30日

【回収結果】

配布数 ----- 285 件
有効回収件数 ----- 243 件
有効回収率 ----- 85.3%

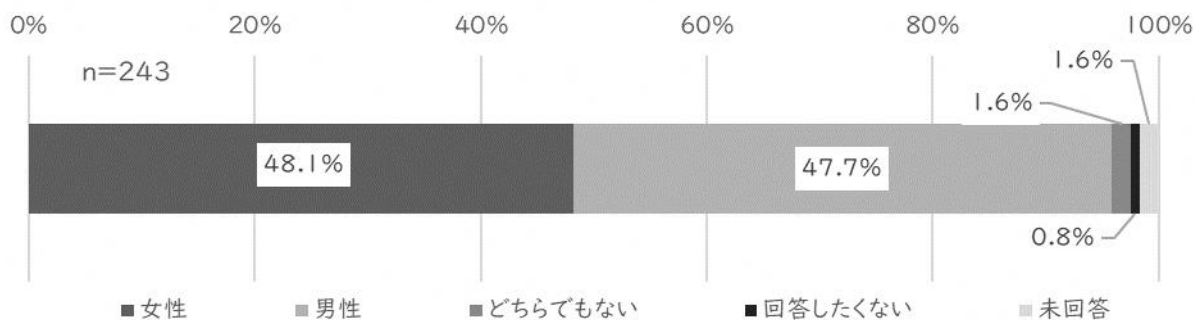
【報告書の見方について】

- (1) 集計は小数点以下第2位を四捨五入しています。回答比率の合計は必ずしも100%にならない場合があります。
- (2) 2つ以上の回答を可能とした（複数回答）質問の場合、その回答比率の合計は100%を超える場合があります。
- (3) 数表、図表、文中に示すnは、比率算出上の母数を示しています。
- (4) 図表中においては見やすさを考慮し、回答割合が極端に少ない数値（例：0.0%、0.1%など）は、図と干渉して見えにくい場合などに省略している場合があります。

Ⅱ 調査結果

問１．あなたの性別をお答えください

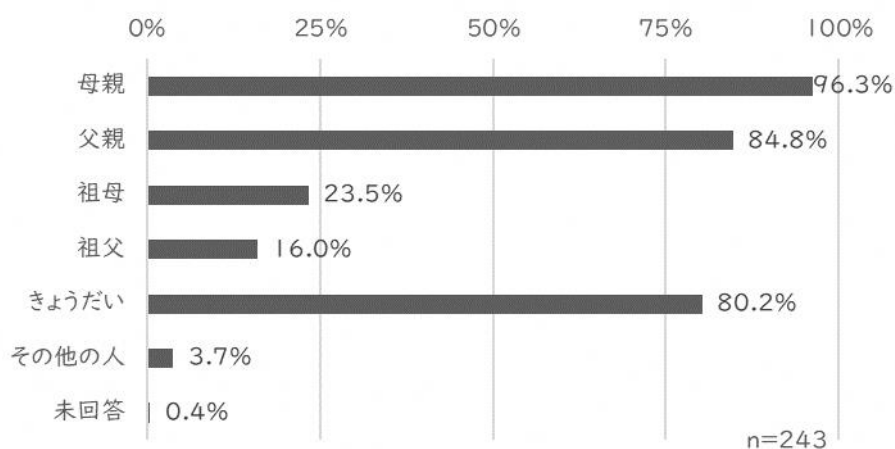
回答者の性別は、「女性」が48.1%、「男性」が47.7%となっています。



問２．あなたと同居している家族を教えてください

同居している家族は、「母親」が96.3%と最も多く、次いで「父親」84.8%、「きょうだい」80.2%となっています。

性別にみると、女性より男性が「父親」「祖母」「祖父」の割合が高くなっています。

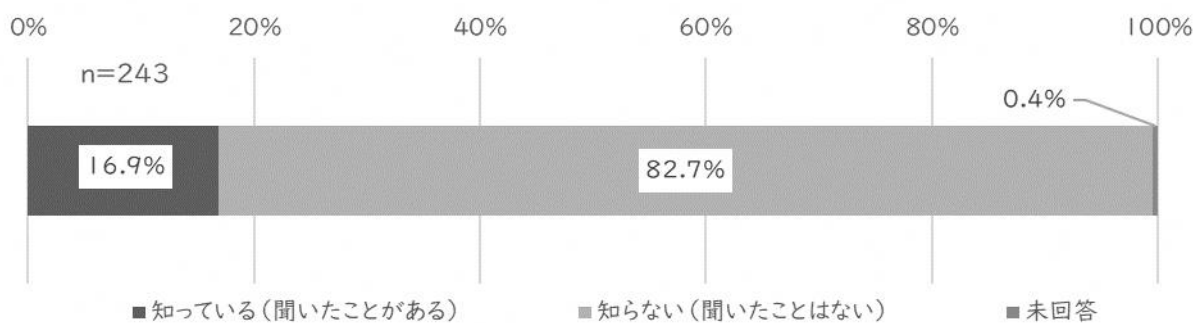


	母親	父親	祖母	祖父	きょうだい	その他の人	未回答
全体(n=243)	96.3%	84.8%	23.5%	16.0%	80.2%	3.7%	0.4%
女性(n=117)	96.6%	84.6%	16.2%	12.0%	82.9%	5.1%	0.0%
男性(n=116)	96.6%	85.3%	30.2%	19.8%	77.6%	0.9%	0.0%
その他(n=10)	90.0%	80.0%	30.0%	20.0%	80.0%	20.0%	10.0%

問3. あなたは「男女共同参画社会」という言葉を知っていましたか。又は聞いたことがありましたか

「男女共同参画社会」の認知状況は、「知らない（聞いたことはない）」が82.7%、「知っている（聞いたことがある）」16.9%となっています。

性別にみると、男性より女性が「知っている（聞いたことがある）」の割合が高くなっています。



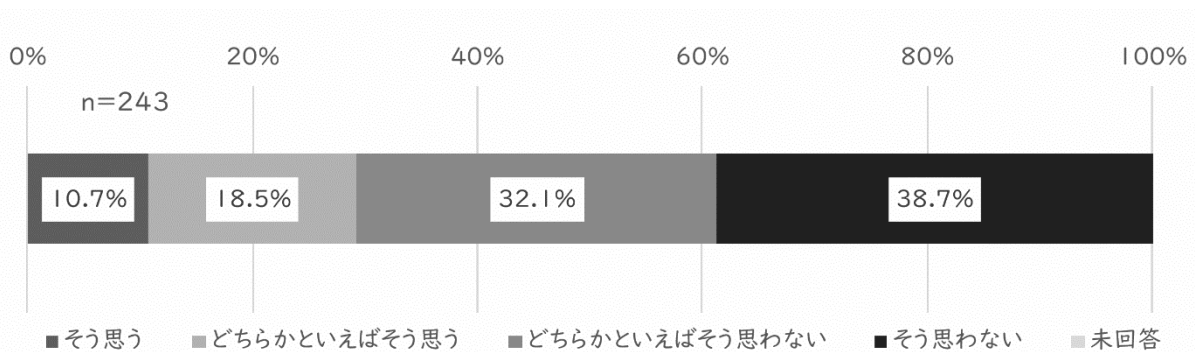
	知っている （聞いたことがある）」	知らない （聞いたことはない）」	未回答
全体(n=243)	16.9%	82.7%	0.4%
女性(n=117)	20.5%	79.5%	0.0%
男性(n=116)	12.1%	87.9%	0.0%
その他(n=10)	30.0%	60.0%	10.0%

問4. あなたは、次の考え方について、どのように思いますか

①「男は男らしく、女は女らしく」という考え方

「男は男らしく、女は女らしく」という考え方は、「そう思わない」が38.7%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思わない」32.1%、「どちらかといえばそう思う」18.5%となっています。

性別にみると、男性より女性が「そう思わない」の割合が高くなっています。

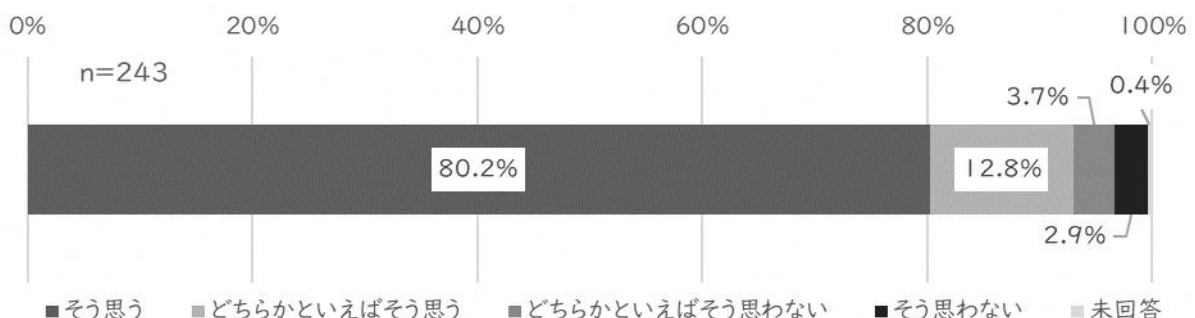


	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	未回答
全体(n=243)	10.7%	18.5%	32.1%	38.7%	0.0%
女性(n=117)	6.0%	12.0%	32.5%	49.6%	0.0%
男性(n=116)	15.5%	25.9%	30.2%	28.4%	0.0%
その他(n=10)	10.0%	10.0%	50.0%	30.0%	0.0%

②結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい

結婚の自由については、「そう思う」が80.2%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」12.8%、「どちらかといえばそう思わない」3.7%となっています。

性別にみると、男性より女性が「そう思う」の割合が高くなっています。

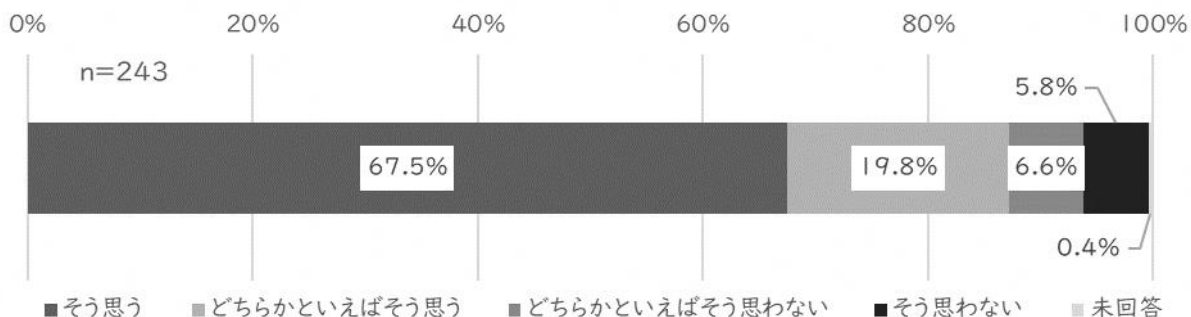


	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	未回答
全体(n=243)	80.2%	12.8%	3.7%	2.9%	0.4%
女性(n=117)	85.5%	10.3%	2.6%	1.7%	0.0%
男性(n=116)	74.1%	15.5%	5.2%	4.3%	0.9%
その他(n=10)	90.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%

③結婚しても、必ずしも子どもを持つ必要はない

「結婚しても、必ずしも子どもを持つ必要はない」という考え方は、「そう思う」が67.5%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」19.8%、「どちらかといえばそう思わない」6.6%となっています。

性別にみると、男性より女性が「そう思う」の割合が高くなっています。

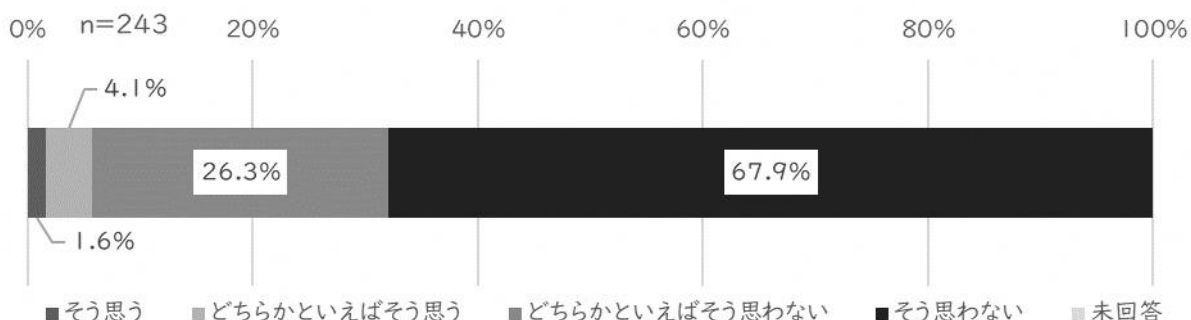


	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	未回答
全体(n=243)	67.5%	19.8%	6.6%	5.8%	0.4%
女性(n=117)	72.6%	17.9%	3.4%	5.1%	0.9%
男性(n=116)	62.1%	20.7%	10.3%	6.9%	0.0%
その他(n=10)	70.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%

④家事や育児は女性の仕事である

「家事や育児は女性の仕事である」という考え方は、「そう思わない」が67.9%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思わない」26.3%、「どちらかといえばそう思う」4.1%となっています。

性別にみると、男性より女性が「そう思わない」の割合が高くなっています。

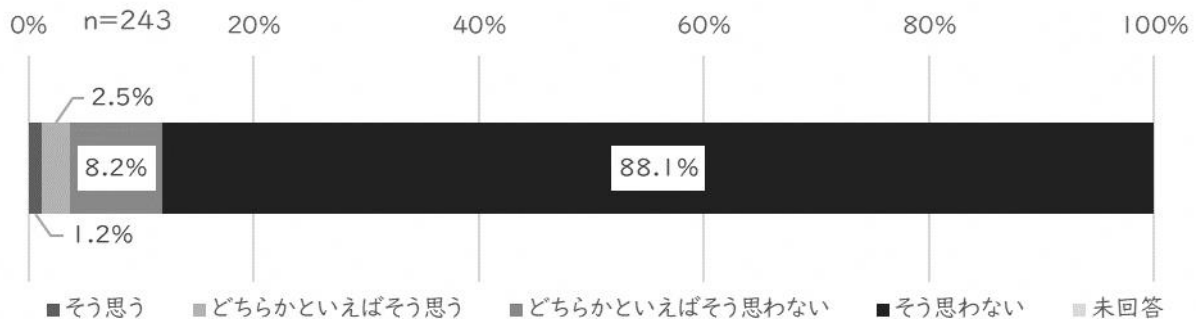


	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	未回答
全体(n=243)	1.6%	4.1%	26.3%	67.9%	0.0%
女性(n=117)	1.7%	3.4%	21.4%	73.5%	0.0%
男性(n=116)	0.9%	4.3%	30.2%	64.7%	0.0%
その他(n=10)	10.0%	10.0%	40.0%	40.0%	0.0%

⑤女性は男性に従うべきだ

「女性は男性に従うべき」という考え方は、「そう思わない」が88.1%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思わない」8.2%、「どちらかといえばそう思う」2.5%となっています。

性別にみると、男性より女性が「そう思わない」の割合が高くなっています。

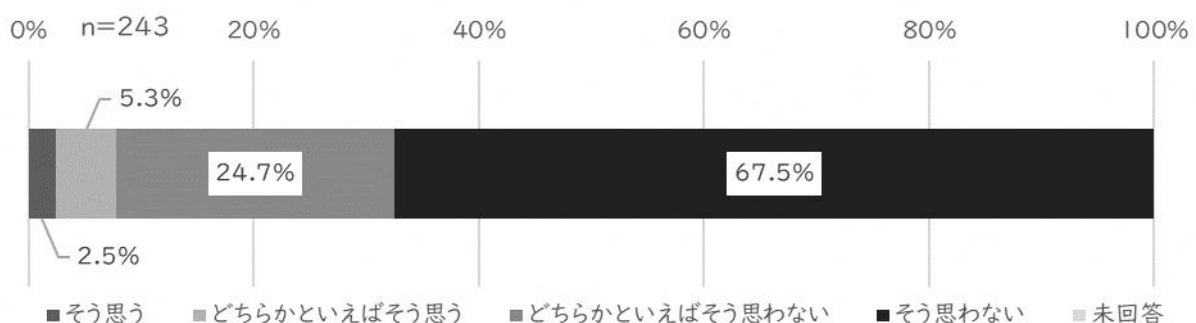


	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	未回答
全体(n=243)	1.2%	2.5%	8.2%	88.1%	0.0%
女性(n=117)	0.9%	1.7%	1.7%	95.7%	0.0%
男性(n=116)	0.9%	3.4%	14.7%	81.0%	0.0%
その他(n=10)	10.0%	0.0%	10.0%	80.0%	0.0%

⑥夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである（「男は仕事、女は家庭」という考え方）

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方は、「そう思わない」が67.5%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思わない」24.7%、「どちらかといえばそう思う」5.3%となっています。

性別にみると、男性より女性が「そう思わない」の割合が高くなっています。



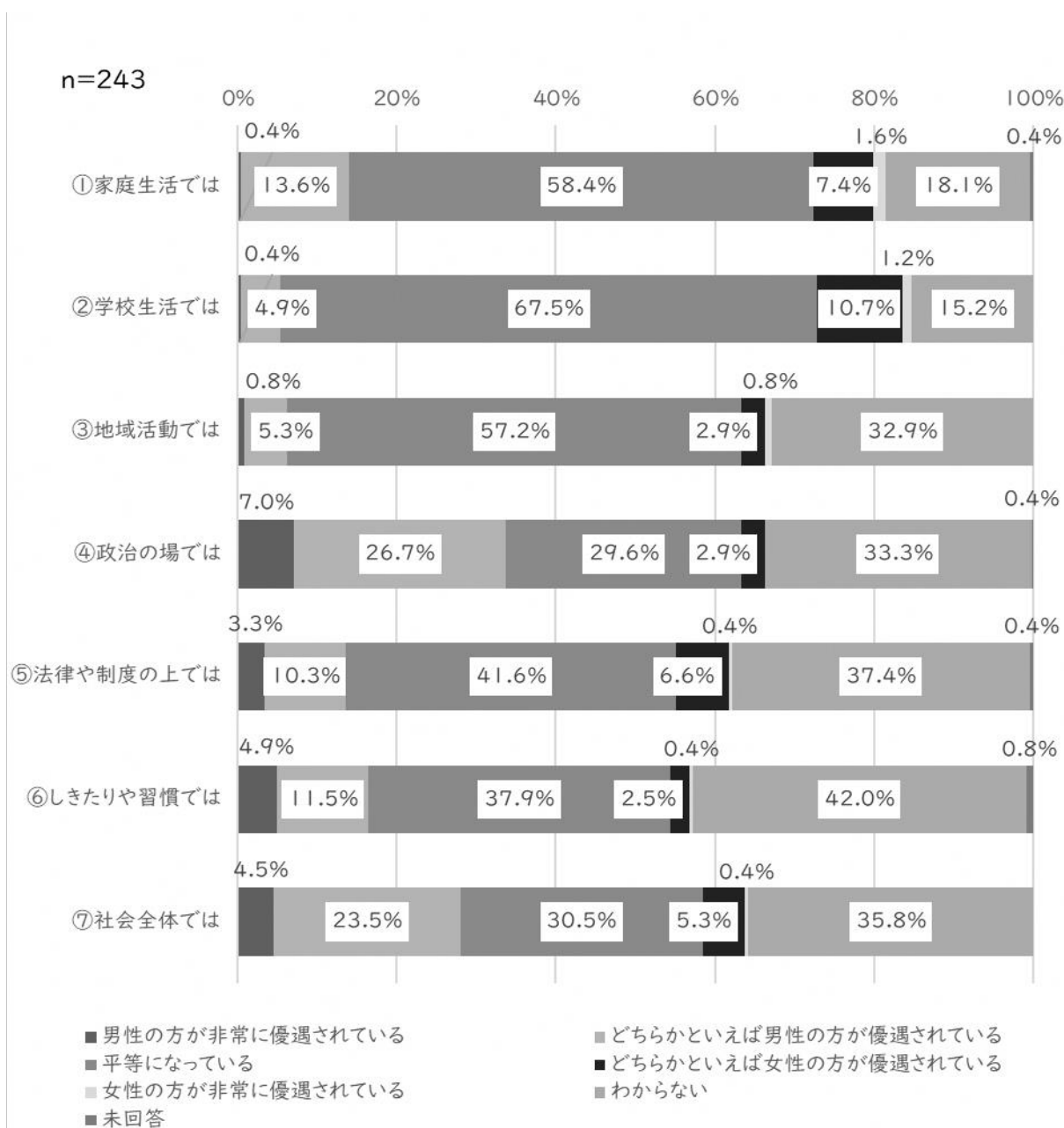
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	未回答
全体(n=243)	2.5%	5.3%	24.7%	67.5%	0.0%
女性(n=117)	2.6%	2.6%	17.1%	77.8%	0.0%
男性(n=116)	1.7%	7.8%	31.9%	58.6%	0.0%
その他(n=10)	10.0%	10.0%	30.0%	50.0%	0.0%

問5. あなたは、次の分野で、男女の地位は平等になっていると思いますか。①から⑦までの項目についてお答えください

男女の平等意識については、『男性優遇』（「男性の方が非常に優遇されている」「どちらかといえば男性の方が優遇されている」の合計）の割合が高い順に、「④政治の場では」33.7%、「⑦社会全体では」28.0%となっています。また、「②学校生活では」を除いて、すべての分野で『女性優遇』より『男性優遇』の割合が高くなっています。

一方、『女性優遇』（「女性の方が非常に優遇されている」「どちらかといえば女性の方が優遇されている」の合計）の割合については、「②学校生活では」11.9%のみが『男性優遇』の割合を上回っています。

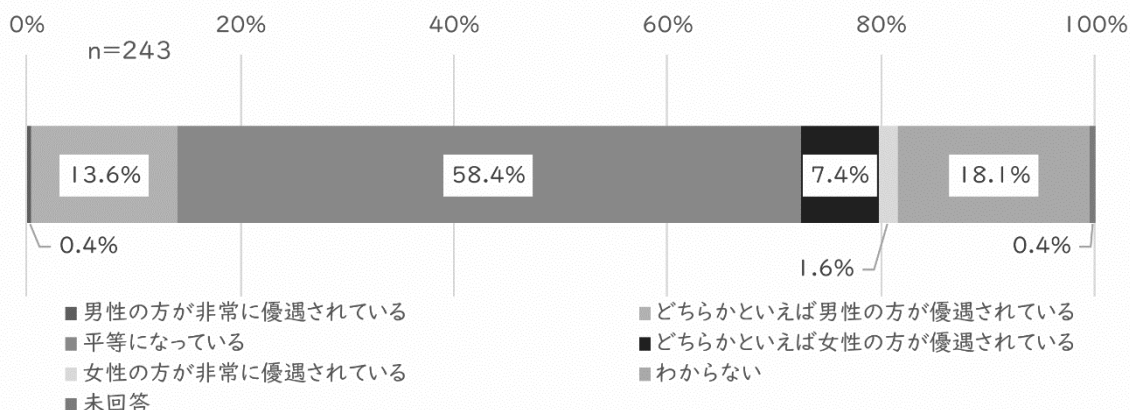
また、「平等になっている」割合が高い順に、「②学校生活では」67.5%、「①家庭生活では」58.4%、「③地域活動では」57.2%となっています。



①家庭生活では

家庭生活での男女平等は、「平等になっている」が58.4%と最も多く、次いで「どちらかといえば男性の方が優遇されている」13.6%、「どちらかといえば女性の方が優遇されている」7.4%となっています。

性別にみると、「どちらかといえば優遇されている」は、女性は男性、男性は女性を優遇されていると感じ、「非常に優遇されている」は、自身と同性の方が「優遇されている」と感じる割合が高くなっています。

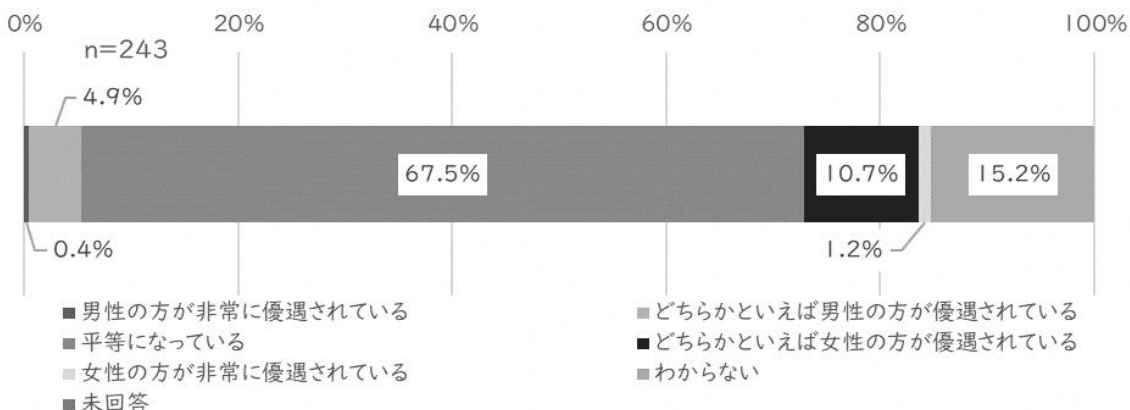


	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等になっている	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	未回答
全体(n=243)	0.4%	13.6%	58.4%	7.4%	1.6%	18.1%	0.4%
女性(n=117)	0.0%	14.5%	57.3%	6.8%	2.6%	17.9%	0.9%
男性(n=116)	0.9%	12.9%	60.3%	8.6%	0.9%	16.4%	0.0%
その他(n=10)	0.0%	10.0%	50.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%

②学校生活では（授業・部活など）

学校生活での男女平等は、「平等になっている」が67.54%と最も多く、次いで「どちらかといえば女性の方が優遇されている」10.7%、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」4.9%となっています。

性別にみると、女性より男性が「女性が優遇されている」の割合が高くなっています。

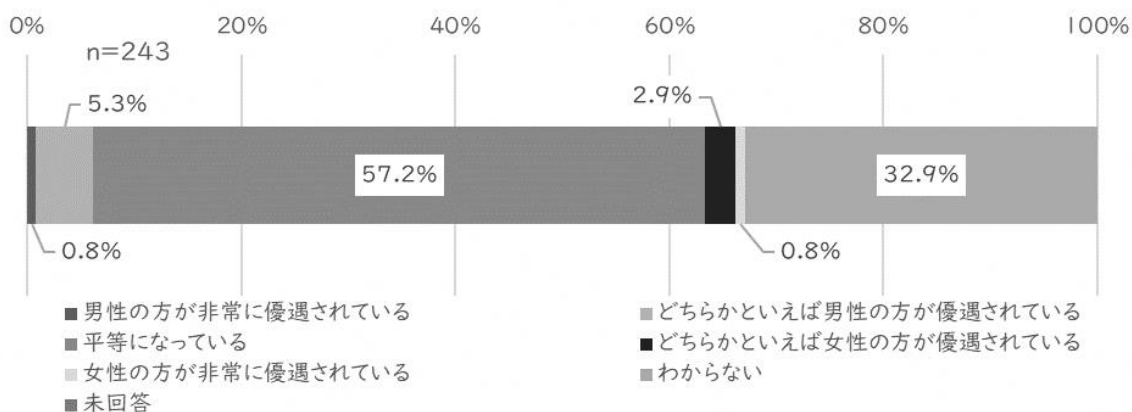


	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等になっている	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	未回答
全体(n=243)	0.4%	4.9%	67.5%	10.7%	1.2%	15.2%	0.0%
女性(n=117)	0.0%	6.8%	68.4%	9.4%	0.9%	14.5%	0.0%
男性(n=116)	0.9%	3.4%	65.5%	12.9%	1.7%	15.5%	0.0%
その他(n=10)	0.0%	0.0%	80.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%

③地域活動では

地域活動での男女平等は、「平等になっている」が57.2%と最も多く、次いで「どちらかといえば男性の方が優遇されている」5.3%、「どちらかといえば女性の方が優遇されている」2.9%となっています。

性別にみると、男性より女性が「男性が優遇されている」の割合が高くなっています。

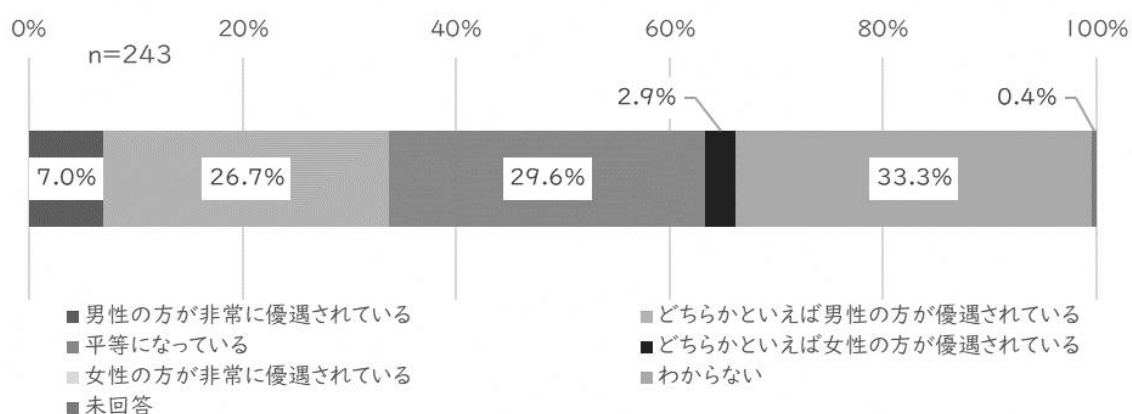


	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等になっている	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	未回答
全体(n=243)	0.8%	5.3%	57.2%	2.9%	0.8%	32.9%	0.0%
女性(n=117)	0.9%	7.7%	56.4%	3.4%	0.0%	31.6%	0.0%
男性(n=116)	0.9%	3.4%	56.9%	2.6%	1.7%	34.5%	0.0%
その他(n=10)	0.0%	0.0%	70.0%	0.0%	0.0%	30.0%	0.0%

④政治の場では

政治の場で男女が平等になっているか。では、「平等になっている」が29.6%と最も多く、次いで「どちらかといえば男性の方が優遇されている」26.7%、「男性の方が非常に優遇されている」7.0%となっています。

性別にみると、女性は「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が最も多くなっています。

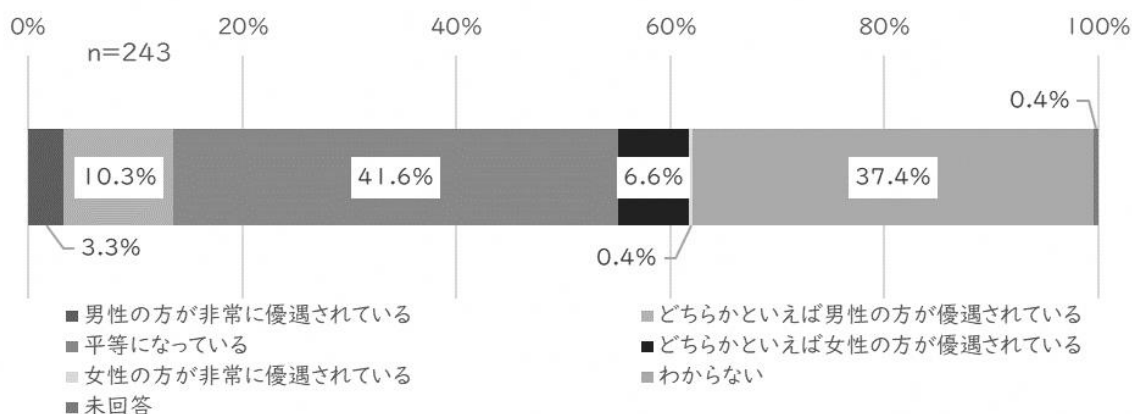


	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等になっている	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	未回答
全体(n=243)	7.0%	26.7%	29.6%	2.9%	0.0%	33.3%	0.4%
女性(n=117)	8.5%	31.6%	21.4%	2.6%	0.0%	35.0%	0.9%
男性(n=116)	5.2%	23.3%	37.1%	3.4%	0.0%	31.0%	0.0%
その他(n=10)	10.0%	10.0%	40.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%

⑤法律や制度の上では

法律や制度の上での男女平等は、「平等になっている」が41.6%と最も多く、次いで「どちらかといえば男性の方が優遇されている」10.3%、「どちらかといえば女性の方が優遇されている」6.6%となっています。

性別にみると、女性より男性が「平等になっている」の割合が高く、男性より女性が「男性の方が優遇されている」の割合が高くなっています。

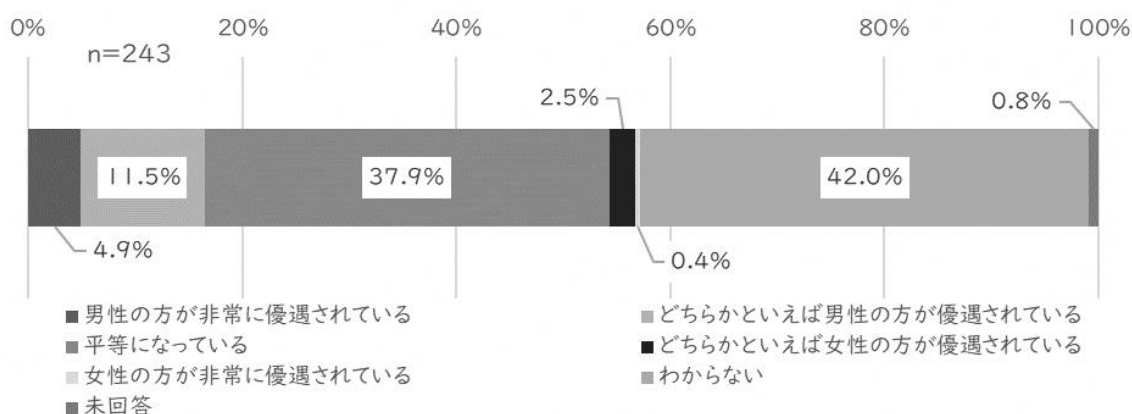


	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等になっている	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	未回答
全体(n=243)	3.3%	10.3%	41.6%	6.6%	0.4%	37.4%	0.4%
女性(n=117)	5.1%	12.8%	33.3%	6.8%	0.0%	41.0%	0.9%
男性(n=116)	1.7%	8.6%	48.3%	6.9%	0.9%	33.6%	0.0%
その他(n=10)	0.0%	0.0%	60.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%

⑥しきたりや慣習では

しきたりや習慣での男が平等は、「平等になっている」が37.9%と最も多く、次いで「どちらかといえば男性の方が優遇されている」11.5%、「男性の方が非常に優遇されている」4.9%となっています。

性別にみると、女性より男性が「平等になっている」の割合が高くなっています。

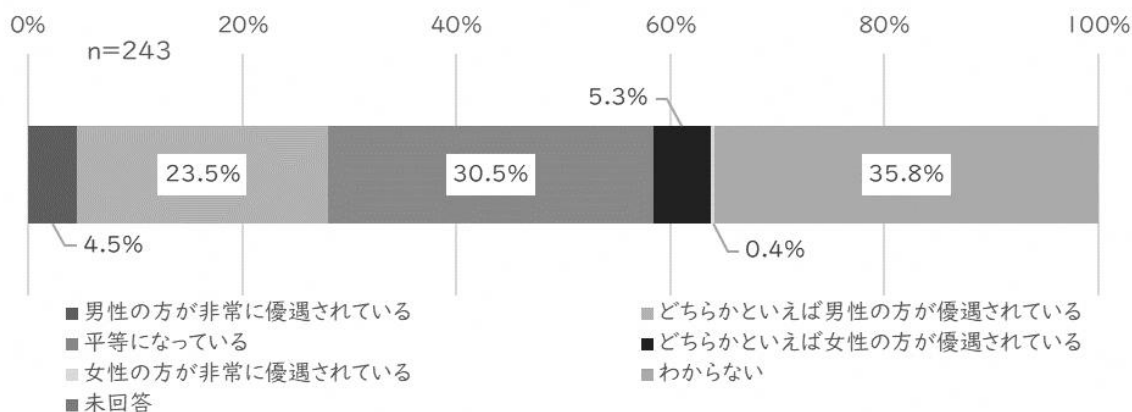


	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等になっている	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	未回答
全体(n=243)	4.9%	11.5%	37.9%	2.5%	0.4%	42.0%	0.8%
女性(n=117)	5.1%	12.0%	33.3%	2.6%	0.0%	46.2%	0.9%
男性(n=116)	4.3%	12.1%	40.5%	2.6%	0.9%	38.8%	0.9%
その他(n=10)	10.0%	0.0%	60.0%	0.0%	0.0%	30.0%	0.0%

⑦社会全体としては

社会全体での男女平等は、「平等になっている」が30.5%と最も多く、次いで「どちらかといえば男性の方が優遇されている」23.5%、「どちらかといえば女性の方が優遇されている」5.3%となっています。

性別にみると、女性は「どちらかといえば男性の方が優遇されている」の割合が最も高くなっています。

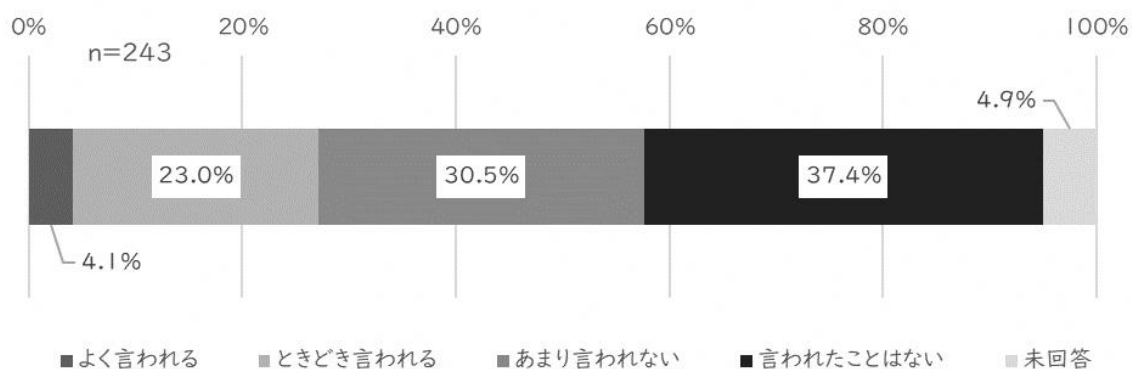


	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等になっている	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	未回答
全体(n=243)	4.5%	23.5%	30.5%	5.3%	0.4%	35.8%	0.0%
女性(n=117)	5.1%	24.8%	23.1%	2.6%	0.9%	43.6%	0.0%
男性(n=116)	3.4%	23.3%	37.1%	8.6%	0.0%	27.6%	0.0%
その他(n=10)	10.0%	10.0%	40.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%

問6. あなたは、大人に「男だから〇〇しなさい」や「女だから〇〇しなさい」のように言われたことがありますか

「男だから・女だから〇〇しなさい」のような『性別を意識した発言』を言われた経験は、「言われたことはない」が37.4%と最も多く、次いで「あまり言われないう」30.5%、「ときどき言われる」23.0%となっています。

性別にみると、「よく言われる」「ときどき言われる」を合わせた“言われる”と回答した割合は、男性20.7%より女性31.7%の方が高くなっています。



	よく言われる	ときどき言われる	あまり言われないう	言われたことはない	未回答
全体(n=243)	4.1%	23.0%	30.5%	37.4%	4.9%
女性(n=117)	4.3%	27.4%	32.5%	35.0%	0.9%
男性(n=116)	4.3%	16.4%	29.3%	41.4%	8.6%
その他(n=10)	0.0%	50.0%	20.0%	20.0%	10.0%

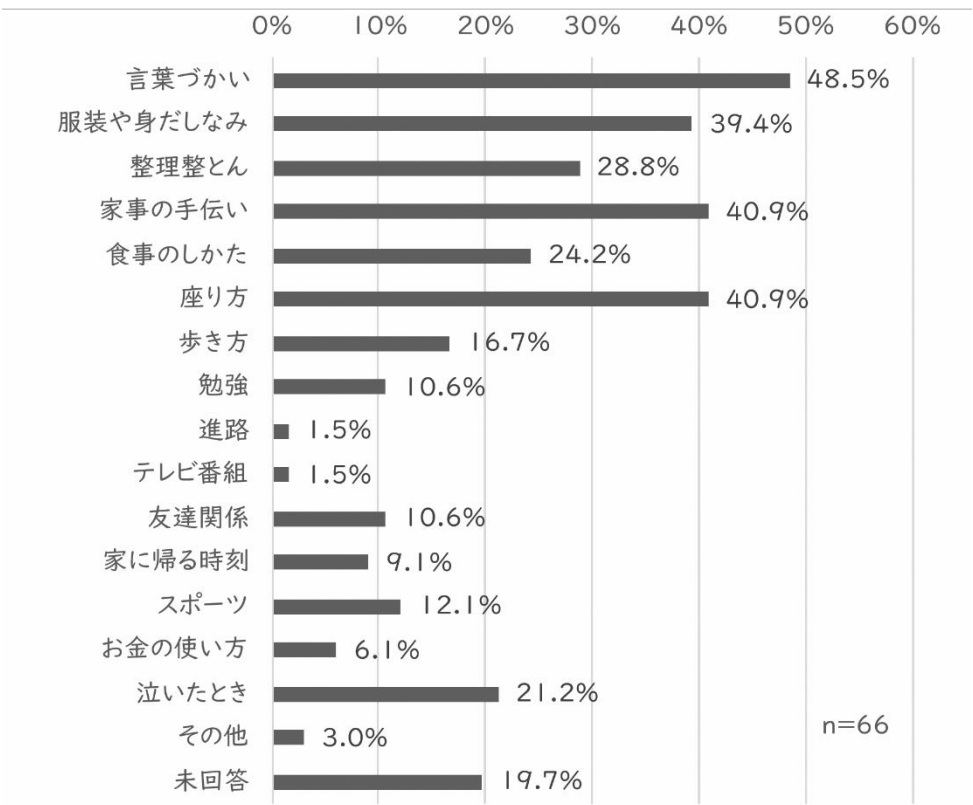
【問6で「1～2」と答えた方におたずねします。

問7. どのようなことについて言われたことがありますか（複数回答）

『性別を意識した発言』について言われた内容は、「言葉づかい」が48.5%と最も多く、次いで「家事の手伝い」「座り方」40.9%、「服装や身だしなみ」39.4%となっています。

性別にみると、女性は、「言葉づかい」「服装や身だしなみ」「整理整頓」「家事の手伝い」「食事のしかた」「座り方」「歩き方」「勉強」「テレビ番組」「家に帰る時間」の割合が男性より高くなっています。

一方、男性では「泣いたとき」の割合が最も高くなっています。



	言葉づかい	服装や身だしなみ	整理整頓	家事の手伝い	食事のしかた	座り方
全体(n=66)	48.5%	39.4%	28.8%	40.9%	24.2%	40.9%
女性(n=37)	70.3%	48.6%	37.8%	48.6%	29.7%	56.8%
男性(n=24)	8.3%	20.8%	4.2%	29.2%	4.2%	8.3%
その他(n=5)	80.0%	60.0%	80.0%	40.0%	80.0%	80.0%

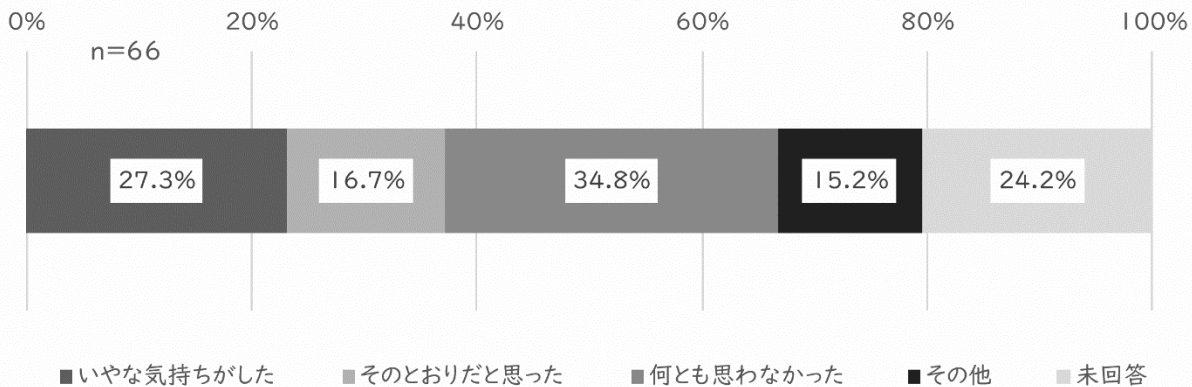
	歩き方	勉強	進路	テレビ番組	友達関係	家に帰る時刻
全体(n=66)	16.7%	10.6%	1.5%	1.5%	10.6%	9.1%
女性(n=37)	18.9%	13.5%	0.0%	2.7%	10.8%	13.5%
男性(n=24)	8.3%	4.2%	4.2%	0.0%	12.5%	0.0%
その他(n=5)	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%

	スポーツ	お金の使い方	泣いたとき	その他	未回答
全体(n=66)	12.1%	6.1%	21.2%	3.0%	19.7%
女性(n=37)	5.4%	5.4%	0.0%	0.0%	2.7%
男性(n=24)	20.8%	4.2%	50.0%	8.3%	45.8%
その他(n=5)	20.0%	20.0%	40.0%	0.0%	20.0%

【問6で「1～2」と答えた方におたずねします。

問8. あなたはその時どんな気持ちでしたか

『性別を意識した発言』について言われた時の気持ちは、「何とも思わなかった」が34.8%と最も多く、次いで「いやな気持ちでした」27.3%、「そのとおりだと思った」16.7%となっています。性別にみると、男性より女性が「いやな気持ちでした」の割合が高くなっています。



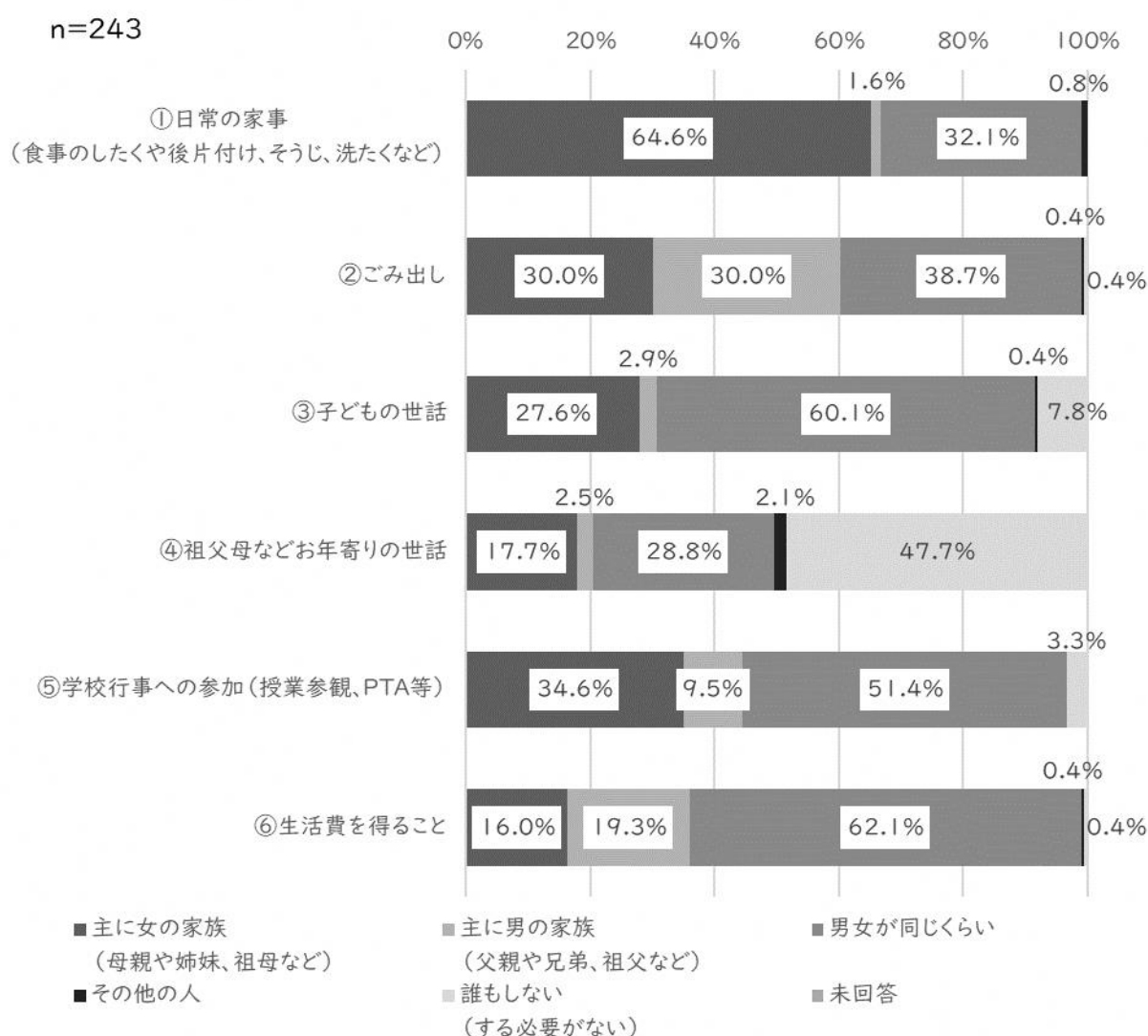
	いやな気持ちでした	そのとおりだと思った	何とも思わなかった	その他	未回答
全体(n=66)	27.3%	16.7%	34.8%	15.2%	24.2%
女性(n=37)	32.4%	18.9%	29.7%	8.1%	13.5%
男性(n=24)	16.7%	16.7%	45.8%	20.8%	41.7%
その他(n=5)	40.0%	0.0%	20.0%	40.0%	20.0%

問9. あなたの家庭では、次の①から⑥までの項目を、誰が行っていますか。最もよく行っている人をお答えください

家庭内での役割分担を性別にみると、「①日常の家事（食事のしたくやあとかたづけ、そうじ、洗たくなど）」「③子どもの世話」「④祖父母などお年寄りの世話」「⑤学校行事への参加（授業参観、PTA等）」では「主に女の家族（母親や姉妹、祖母など）」が高い割合を占めています。

一方、「⑥生活費を得ること」では「主に男の家族（父親や兄弟、祖父など）」の割合が高くなっています。

また、「男女が同じくらい」の割合が高い順に「⑥生活費を得ること」62.1%、「③子どもの世話」60.1%、「⑤学校行事への参加（授業参観、PTA等）」51.4%となっています。

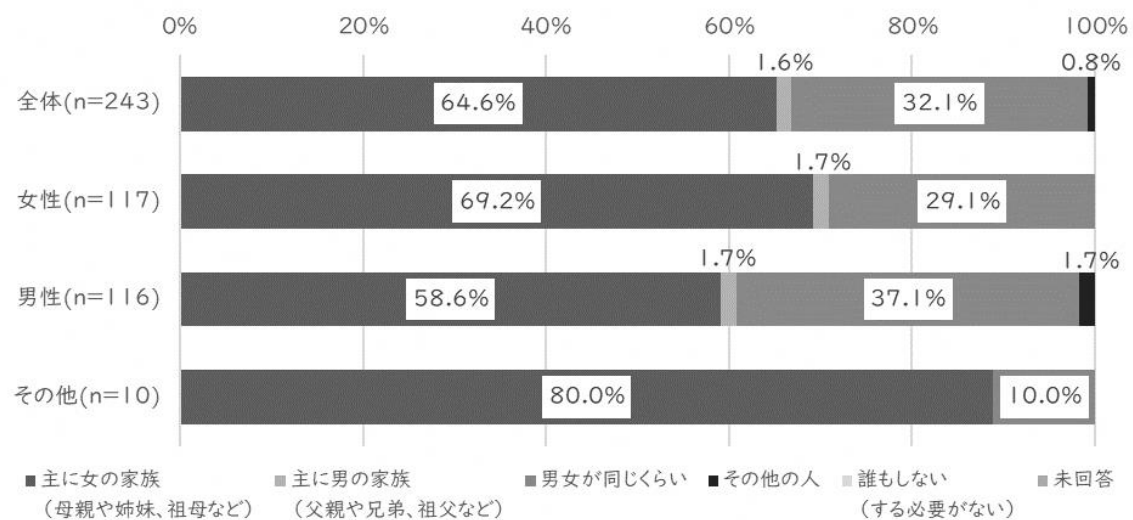


	主に女の家族 (母親や姉妹、祖母など)	主に男の家族 (父親や兄弟、祖父など)	男女が同じくらい	その他の人	誰もしない (する必要がない)	未回答
①日常の家事 (食事のしたくや後片付け、そうじ、洗たくなど)	64.6%	1.6%	32.1%	0.8%	0.0%	0.0%
②ごみ出し	30.0%	30.0%	38.7%	0.4%	0.4%	0.0%
③子どもの世話	27.6%	2.9%	60.1%	0.4%	7.8%	0.0%
④祖父母などお年寄りの世話	17.7%	2.5%	28.8%	2.1%	47.7%	0.0%
⑤学校行事への参加(授業参観、PTA等)	34.6%	9.5%	51.4%	0.0%	3.3%	0.0%
⑥生活費を得ること	16.0%	19.3%	62.1%	0.4%	0.4%	0.0%

①日常の家事（食事のしたくや後片付け、そうじ、洗たくなど）

日常の家事では、「主に女の家族（母親や姉妹、祖母など）」が64.6%と最も多く、次いで「男女が同じくらい」32.1%、「主に男の家族（父親や兄弟、祖父など）」1.6%となっています。

性別にみると、女性より男性が「男女が同じくらい」と答える割合が高くなっています。

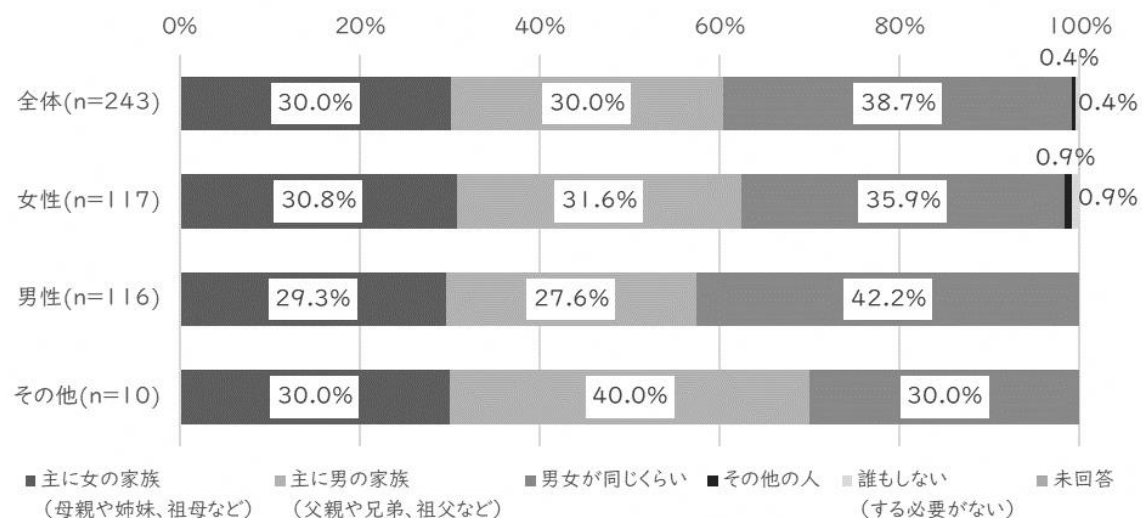


	主に女の家族 (母親や姉妹、祖母など)	主に男の家族 (父親や兄弟、祖父など)	男女が同じくらい	その他の人	誰もしない (する必要がない)	未回答
全体(n=243)	64.6%	1.6%	32.1%	0.8%	0.0%	0.0%
女性(n=117)	69.2%	1.7%	29.1%	0.0%	0.0%	0.0%
男性(n=116)	58.6%	1.7%	37.1%	1.7%	0.0%	0.0%
その他(n=10)	80.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%

②ごみ出し

ごみ出しでは、「男女が同じくらい」が38.7%と最も多く、次いで「主に女の家族（母親や姉妹、祖母など）」「主に男の家族（父親や兄弟、祖父など）」30.0%となっています。

性別にみると、女性より男性が「男女が同じくらい」の割合が高くなっています。

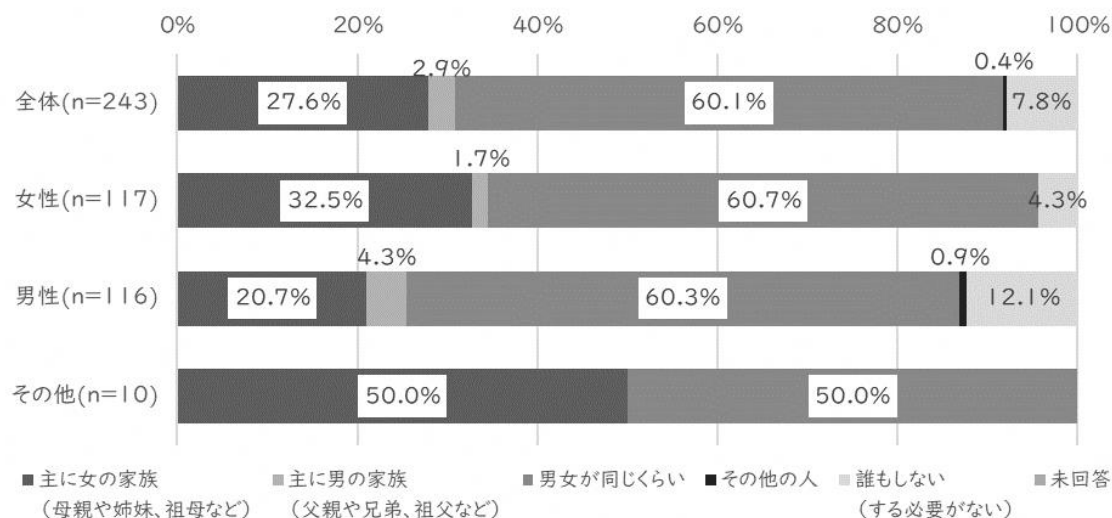


	主に女の家族 (母親や姉妹、祖母など)	主に男の家族 (父親や兄弟、祖父など)	男女が同じくらい	その他の人	誰もしない (する必要がない)	未回答
全体(n=243)	30.0%	30.0%	38.7%	0.4%	0.4%	0.0%
女性(n=117)	30.8%	31.6%	35.9%	0.9%	0.9%	0.0%
男性(n=116)	29.3%	27.6%	42.2%	0.0%	0.0%	0.0%
その他(n=10)	30.0%	40.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%

③子どもの世話

子どもの世話では、「男女が同じくらい」が60.1%と最も多く、次いで「主に女の家族（母親や姉妹、祖母など）」27.6%、「主に男の家族（父親や兄弟、祖父など）」2.9%となっています。

性別にみると、男性より女性が「主に女の家族（母親や姉妹、祖母など）」の割合が高くなっています。

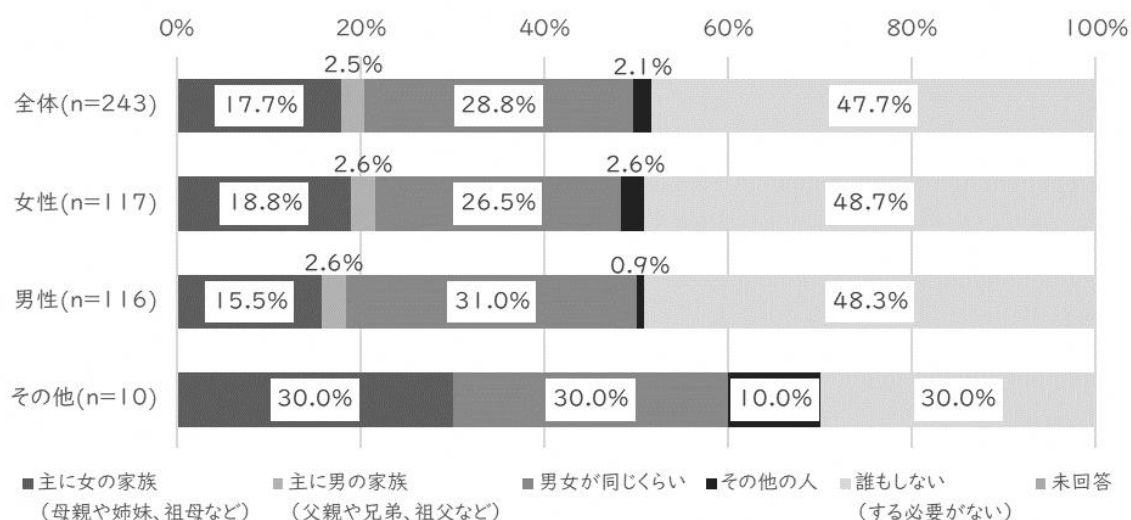


	主に女の家族 (母親や姉妹、祖母など)	主に男の家族 (父親や兄弟、祖父など)	男女が同じくらい	その他の人	誰もしない (する必要がない)	未回答
全体(n=243)	27.6%	2.9%	60.1%	0.4%	7.8%	0.0%
女性(n=117)	32.5%	1.7%	60.7%	0.0%	4.3%	0.0%
男性(n=116)	20.7%	4.3%	60.3%	0.9%	12.1%	0.0%
その他(n=10)	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%

④祖父母などお年寄りの世話

祖父母などお年寄りの世話では、「男女が同じくらい」が28.8%と最も多く、次いで「主に女の家族（母親や姉妹、祖母など）」17.7%、「主に男の家族（父親や兄弟、祖父など）」2.5%となっています。

性別にみると、女性より男性が「男女が同じくらい」の割合が高くなっています。

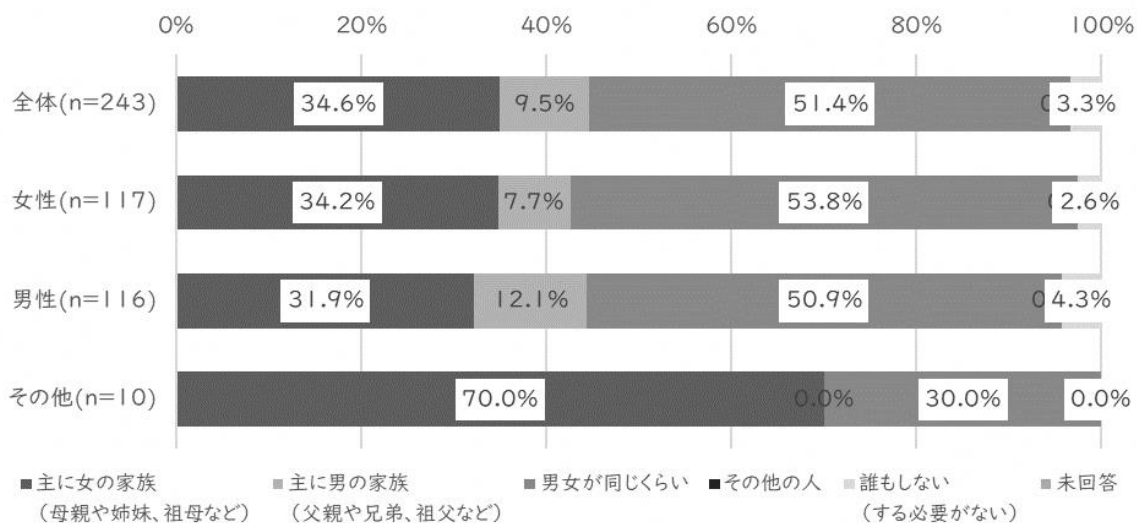


	主に女の家族 (母親や姉妹、祖母など)	主に男の家族 (父親や兄弟、祖父など)	男女が同じくらい	その他の人	誰もしない (する必要がない)	未回答
全体(n=243)	17.7%	2.5%	28.8%	2.1%	47.7%	0.0%
女性(n=117)	18.8%	2.6%	26.5%	2.6%	48.7%	0.0%
男性(n=116)	15.5%	2.6%	31.0%	0.9%	48.3%	0.0%
その他(n=10)	30.0%	0.0%	30.0%	10.0%	30.0%	0.0%

⑤学校行事への参加（授業参観、PTA等）

学校行事への参加では、「男女が同じくらい」が51.4%と最も多く、次いで「主に女の家族（母親や姉妹、祖母など）」34.6%、「主に男の家族（父親や兄弟、祖父など）」9.5%となっています。

性別にみると、女性より男性が「主に男の家族（父親や兄弟、祖父など）」の割合が高くなっています。

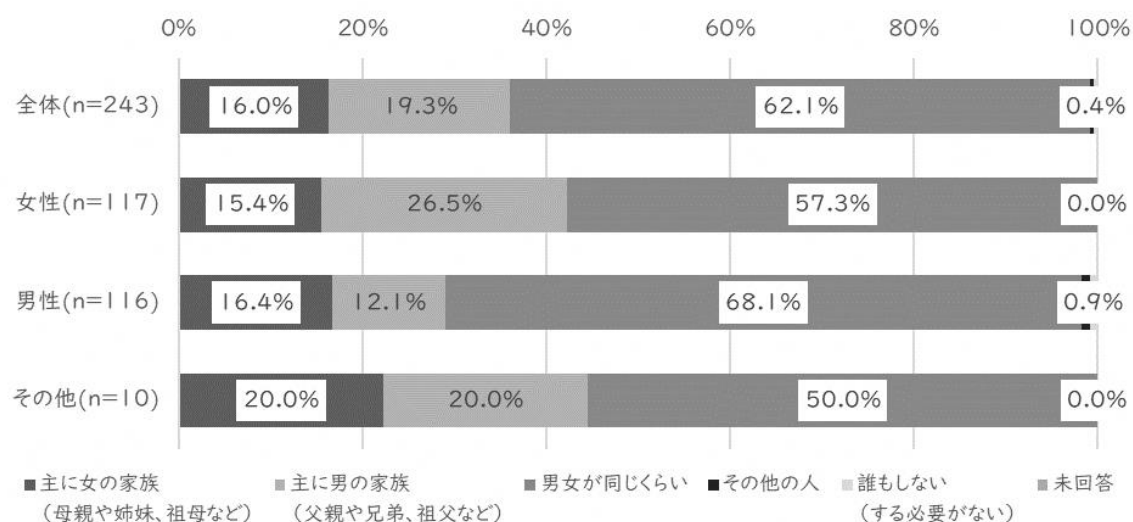


	主に女の家族 (母親や姉妹、祖母など)	主に男の家族 (父親や兄弟、祖父など)	男女が同じくらい	その他の人	誰もしない (する必要がない)	未回答
全体(n=243)	34.6%	9.5%	51.4%	0.0%	3.3%	0.0%
女性(n=117)	34.2%	7.7%	53.8%	0.0%	2.6%	0.0%
男性(n=116)	31.9%	12.1%	50.9%	0.0%	4.3%	0.0%
その他(n=10)	70.0%	0.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%

⑥生活費を得ること

生活費を得ることは、「男女が同じくらい」が62.1%と最も多く、次いで「主に男の家族（父親や兄弟、祖父など）」19.3%、「主に女の家族（母親や姉妹、祖母など）」16.0%となっています。

性別にみると、女性より男性は「男女が同じくらい」の割合が高く、女性は「主に男の家族（父親や兄弟、祖父など）」の割合が高くなっています。

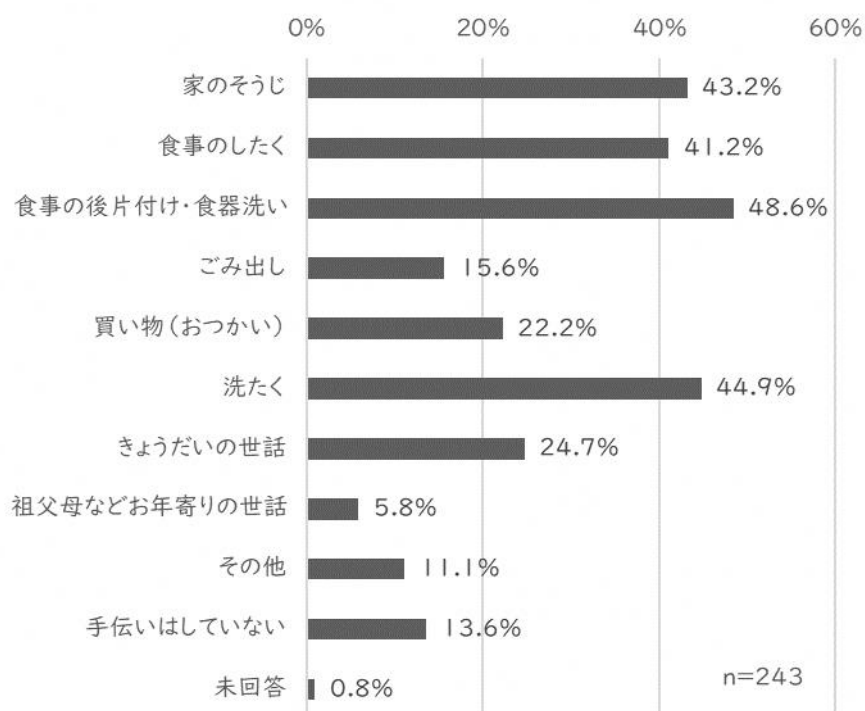


	主に女の家族 (母親や姉妹、祖母など)	主に男の家族 (父親や兄弟、祖父など)	男女が同じくらい	その他の人	誰もしない (する必要がない)	未回答
全体(n=243)	16.0%	19.3%	62.1%	0.4%	0.4%	0.0%
女性(n=117)	15.4%	26.5%	57.3%	0.0%	0.0%	0.0%
男性(n=116)	16.4%	12.1%	68.1%	0.9%	0.9%	0.0%
その他(n=10)	20.0%	20.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問10. あなたは、家の手伝いをしていますか（複数回答）

家での手伝いについては、「食事の後片付け・食器洗い」が48.6%と最も多く、次いで「洗たく」44.9%、「家のそうじ」43.2%となっています。

性別では、男性は「家のそうじ」「洗たく」の割合が最も高くなっています。



	家のそうじ	食事のしたく	食事の後片付け・食器洗い	ごみ出し	買い物(おつかい)	洗たく
全体(n=243)	43.2%	41.2%	48.6%	15.6%	22.2%	44.9%
女性(n=117)	47.9%	48.7%	59.0%	14.5%	23.9%	49.6%
男性(n=116)	41.4%	34.5%	39.7%	15.5%	19.0%	41.4%
その他(n=10)	10.0%	30.0%	30.0%	30.0%	40.0%	30.0%

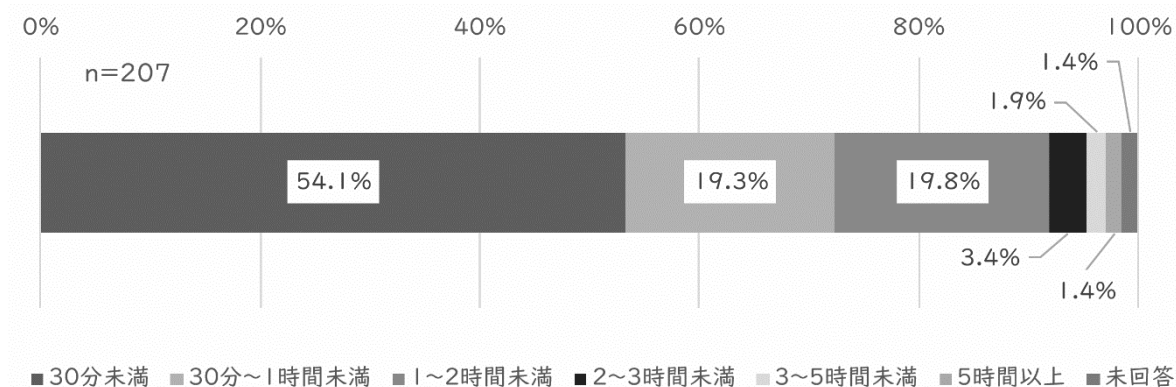
	きょうだいの世話	祖父母などお年寄りの世話	その他	手伝いはしていない	未回答
全体(n=243)	24.7%	5.8%	11.1%	13.6%	0.8%
女性(n=117)	31.6%	4.3%	8.5%	12.0%	0.9%
男性(n=116)	17.2%	6.9%	12.9%	16.4%	0.9%
その他(n=10)	30.0%	10.0%	20.0%	0.0%	0.0%

【問 10 で「1～9」と答えた方におたずねします。】

問 11. あなたは、普段、家事の手伝いを 1 日にどのくらいしていますか

家事を手伝う時間は、「30 分未満」が 54.1%と最も多く、次いで「1～2 時間未満」19.8%、「30 分～1 時間未満」19.3%となっています。

性別にみると、男性より女性の方が手伝う時間が長い傾向がみられます。

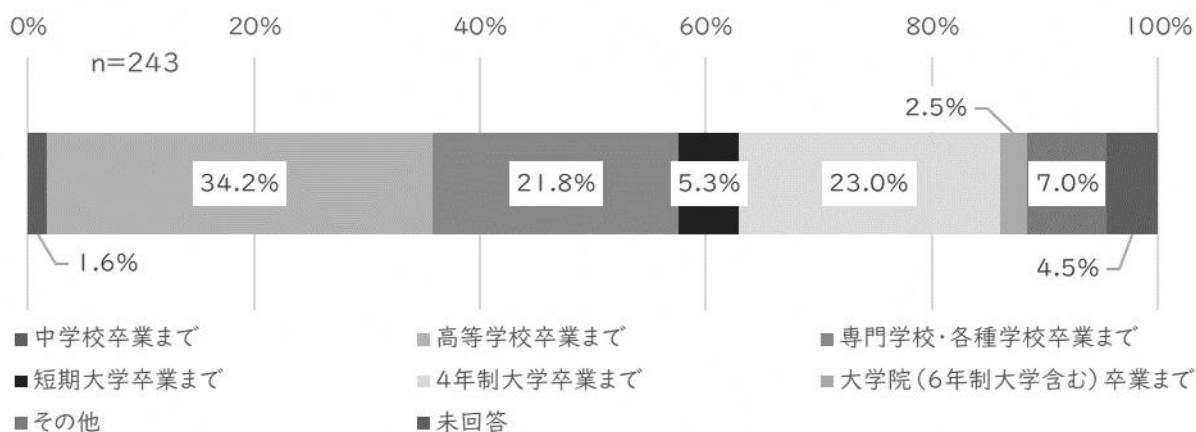


	30分未満	30分～1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～5時間未満	5時間以上	未回答
全体(n=207)	54.1%	19.3%	19.8%	3.4%	1.9%	1.4%	1.4%
女性(n=102)	45.1%	23.5%	24.5%	2.0%	2.0%	2.9%	1.0%
男性(n=95)	61.1%	15.8%	16.8%	4.2%	2.1%	0.0%	2.1%
その他(n=10)	80.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問１２．あなたの希望する進路は次のうちどれですか

希望する進路では、「高等学校卒業まで」が 34.2%と最も多く、次いで「４年制大学卒業まで」23.0%、「専門学校・各種学校卒業まで」21.8%となっています。

性別にみると、女性は「専門学校・各種学校卒業まで」、男性は「高塔学校卒業まで」と回答した方の割合が最も高くなっています。また、男性の方が「４年制大学卒業まで」「大学院（６年制大学含む）卒業まで」と答えた方の割合が高くなっています。

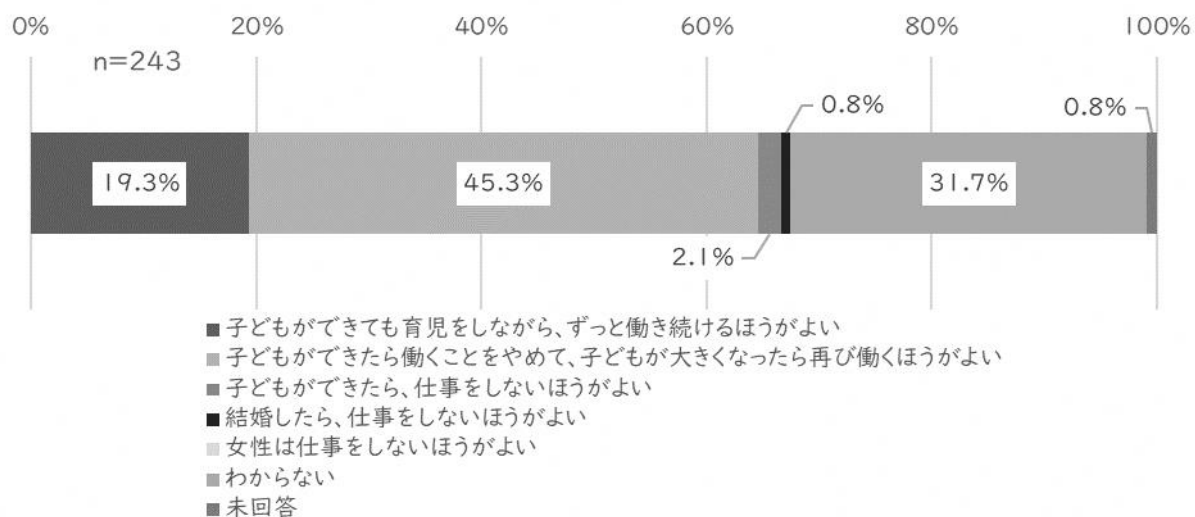


	中学校 卒業まで	高等学校 卒業まで	専門学校・ 各種学校 卒業まで	短期大学 卒業まで	４年制大学 卒業まで	大学院 (6年制大学含む) 卒業まで	その他	未回答
全体(n=243)	1.6%	34.2%	21.8%	5.3%	23.0%	2.5%	7.0%	4.5%
女性(n=117)	0.0%	27.4%	29.9%	9.4%	18.8%	1.7%	8.5%	4.3%
男性(n=116)	1.7%	42.2%	14.7%	1.7%	26.7%	3.4%	5.2%	4.3%
その他(n=10)	20.0%	20.0%	10.0%	0.0%	30.0%	0.0%	10.0%	10.0%

問13. あなたは、どのような女性の働き方が望ましいと思いますか

望ましい女性の働き方では、「子どもができたらか働くことをやめて、子どもが大きくなったら再び働くほうがよい」が45.3%と最も多く、次いで「子どもができて育児をしながら、ずっと働き続けるほうがよい」19.3%、「子どもができたなら、仕事をしないほうがよい」2.1%となっています。

性別にみると、男性より女性が「子どもができて育児をしながら、ずっと働き続けるほうがよい」の割合が高くなっています。



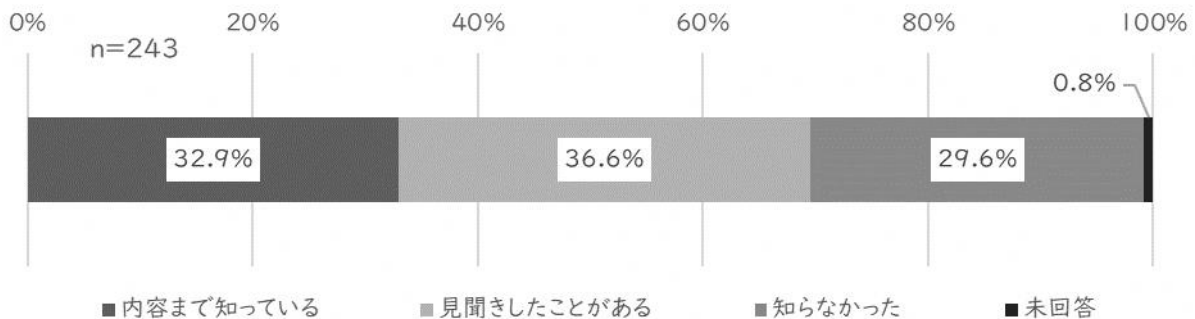
	子どもができて育児をしながら、ずっと働き続けるほうがよい	子どもができたらか働くことをやめて、子どもが大きくなったら再び働くほうがよい	子どもができたなら、仕事をしないほうがよい	結婚したら、仕事をしないほうがよい	女性には仕事をしないほうがよい	わからない	未回答
全体(n=243)	19.3%	45.3%	2.1%	0.8%	0.0%	31.7%	0.8%
女性(n=117)	28.2%	46.2%	0.9%	0.0%	0.0%	24.8%	0.0%
男性(n=116)	10.3%	45.7%	3.4%	1.7%	0.0%	37.1%	1.7%
その他(n=10)	20.0%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%

問14. あなたは、次の言葉を知っていますか

①ジェンター

ジェンターという言葉の認知は、「見聞きしたことがある」が36.6%と最も多く、次いで「内容まで知っている」32.9%、「知らなかった」29.6%となっています。

性別にみると、男性は「知らなかった」の割合が最も高くなっています。

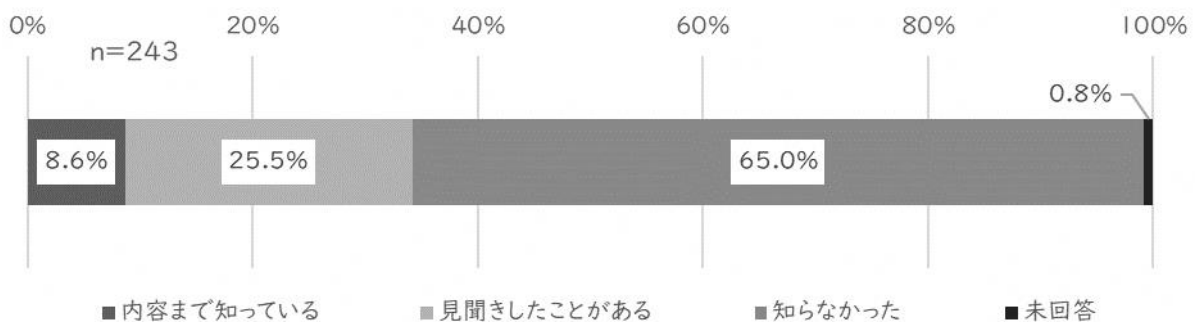


	内容まで知っている	見聞きしたことがある	知らなかった	未回答
全体(n=243)	32.9%	36.6%	29.6%	0.8%
女性(n=117)	35.9%	40.2%	23.9%	0.0%
男性(n=116)	27.6%	33.6%	37.1%	1.7%
その他(n=10)	60.0%	30.0%	10.0%	0.0%

②ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）

ワーク・ライフ・バランスという言葉の認知では、「知らなかった」が65.0%と最も多く、次いで「見聞きしたことがある」25.5%、「内容まで知っている」8.6%となっています。

性別にみると、男性より女性が「内容まで知っている」の割合が高くなっています。

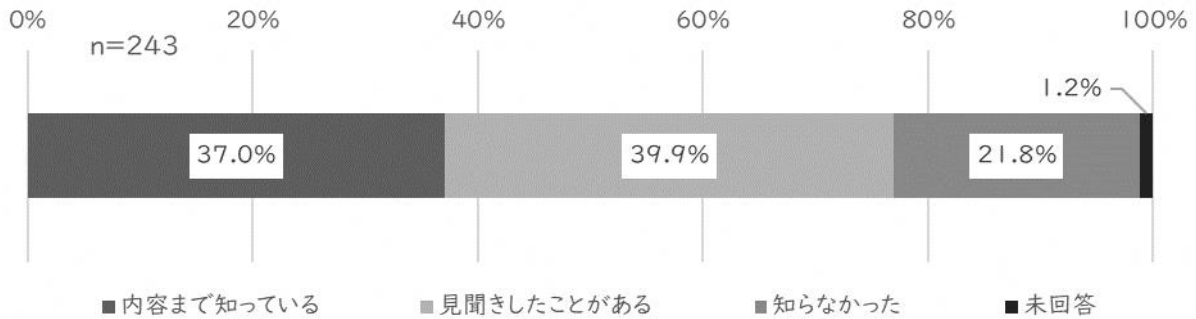


	内容まで知っている	見聞きしたことがある	知らなかった	未回答
全体(n=243)	8.6%	25.5%	65.0%	0.8%
女性(n=117)	12.8%	25.6%	61.5%	0.0%
男性(n=116)	4.3%	25.0%	69.0%	1.7%
その他(n=10)	10.0%	30.0%	60.0%	0.0%

③LGBTQ

LGBTQという言葉の認知では、「見聞きしたことがある」が39.9%と最も多く、次いで「内容まで知っている」37.0%、「知らなかった」21.8%となっています。

性別にみると、女性は「内容まで知っている」の割合が最も高くなっています。

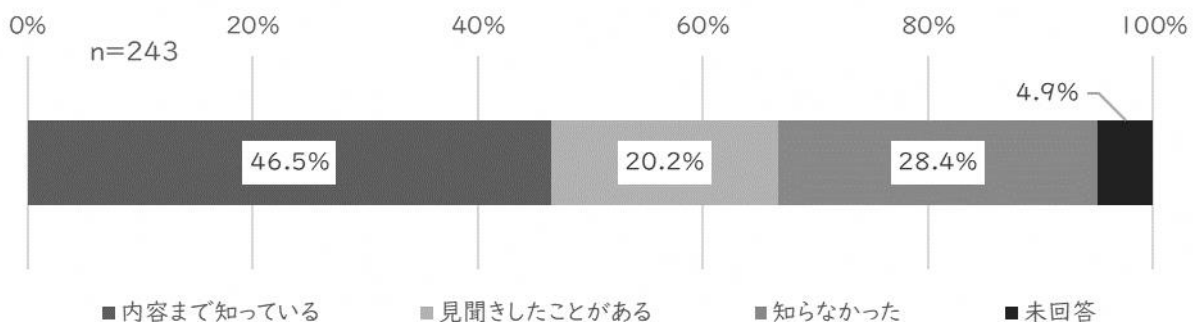


	内容まで知っている	見聞きしたことがある	知らなかった	未回答
全体(n=243)	37.0%	39.9%	21.8%	1.2%
女性(n=117)	45.3%	40.2%	14.5%	0.0%
男性(n=116)	26.7%	42.2%	28.4%	2.6%
その他(n=10)	60.0%	10.0%	30.0%	0.0%

④ドメスティック・バイオレンス（DV）

ドメスティック・バイオレンスという言葉の認知では、「内容まで知っている」が46.5%と最も多く、次いで「知らなかった」28.4%、「見聞きしたことがある」20.2%となっています。

性別にみると、女性が男性に比べ「内容まで知っている」の割合が高くなっています。

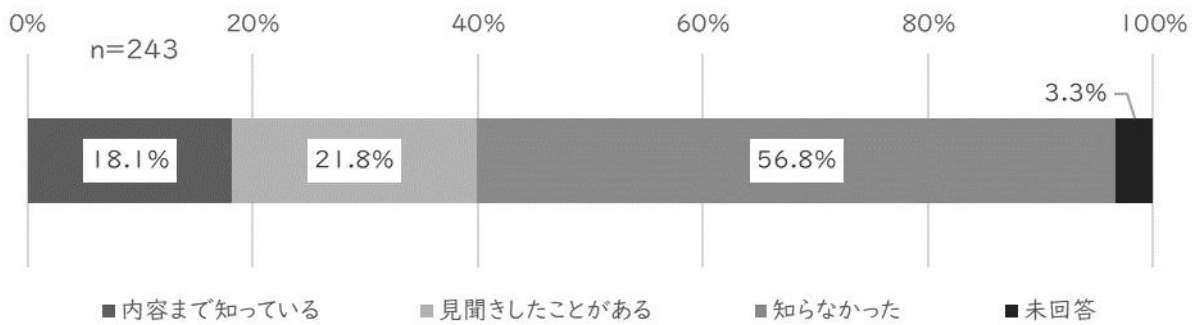


	内容まで知っている	見聞きしたことがある	知らなかった	未回答
全体(n=243)	46.5%	20.2%	28.4%	4.9%
女性(n=117)	53.8%	19.7%	23.9%	2.6%
男性(n=116)	41.4%	20.7%	32.8%	5.2%
その他(n=10)	20.0%	20.0%	30.0%	30.0%

⑤デートDV

デートDVという言葉の認知では、「知らなかった」が56.8%と最も多く、次いで「見聞きしたことがある」21.8%、「内容まで知っている」18.1%となっています。

性別にみると、女性が男性に比べ「内容まで知っている」の割合が高くなっています。



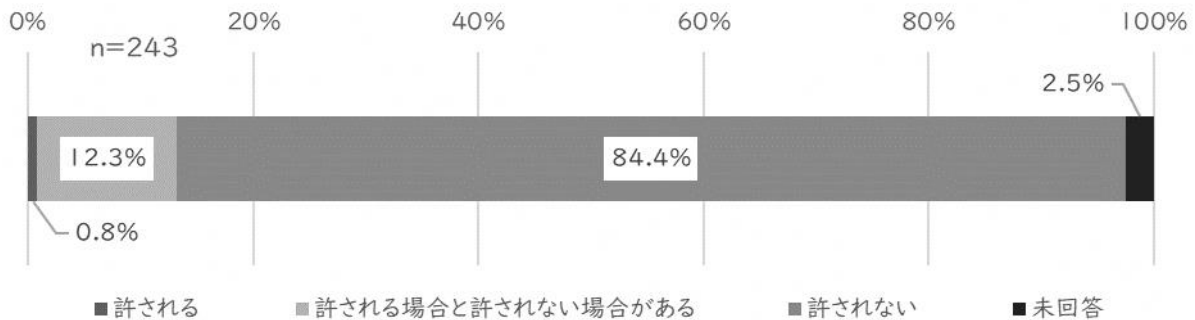
	内容まで知っている	見聞きしたことがある	知らなかった	未回答
全体(n=243)	18.1%	21.8%	56.8%	3.3%
女性(n=117)	21.4%	23.1%	53.8%	1.7%
男性(n=116)	14.7%	20.7%	60.3%	4.3%
その他(n=10)	20.0%	20.0%	50.0%	10.0%

問16. あなたは、恋人など親密な関係の人に対して、次のような行動は許されると思いますか

①たたく、ける、物を投げる

「たたく、ける、物を投げる」行為の許容範囲は、「許されない」が84.4%と最も多く、次いで「許される場合と許されない場合がある」12.3%、「許される」0.8%となっています。

性別にみると、女性より男性は「許される」「許される場合と許されない場合がある」の割合が高くなっています。一方、女性は「許されない」と回答した方はいません。

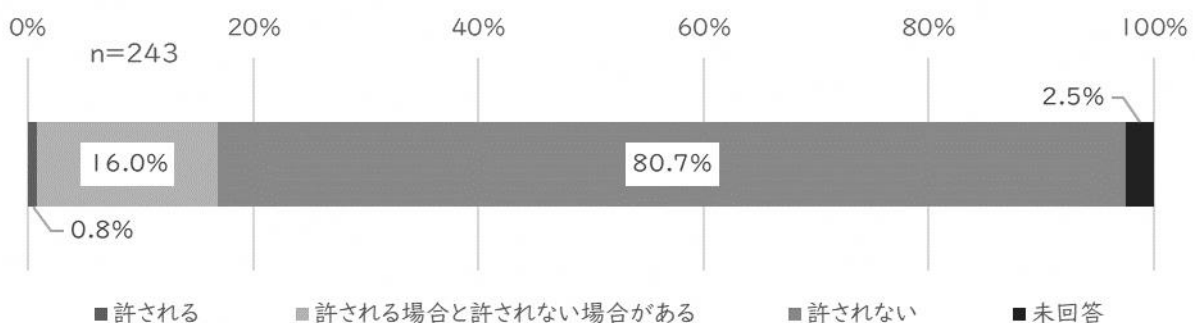


	許される	許される場合と許されない場合がある	許されない	未回答
全体(n=243)	0.8%	12.3%	84.4%	2.5%
女性(n=117)	0.0%	6.8%	91.5%	1.7%
男性(n=116)	1.7%	15.5%	80.2%	2.6%
その他(n=10)	0.0%	40.0%	50.0%	10.0%

②大声でどなる、無視する

「大声でどなる、無視する」行為の許容範囲は、「許されない」が80.7%と最も多く、次いで「許される場合と許されない場合がある」16.0%、「許される」0.8%となっています。

性別にみると、女性より男性は「許される場合と許されない場合がある」の割合が高くなっています。

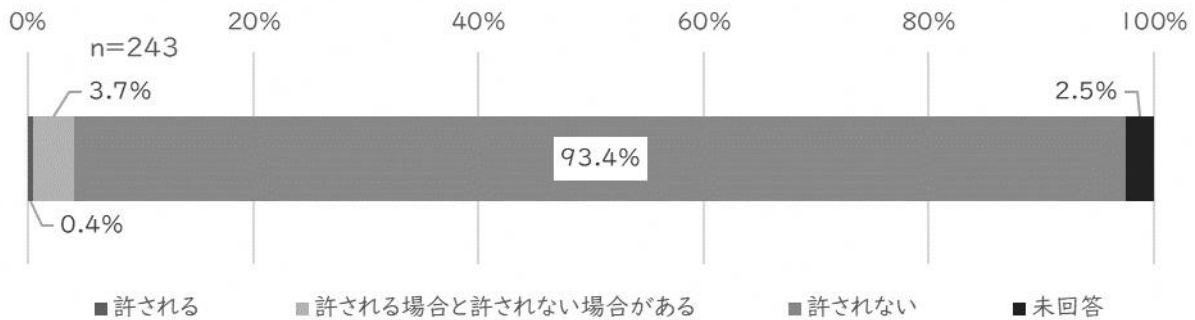


	許される	許される場合と許されない場合がある	許されない	未回答
全体(n=243)	0.8%	16.0%	80.7%	2.5%
女性(n=117)	0.9%	9.4%	88.0%	1.7%
男性(n=116)	0.9%	19.8%	76.7%	2.6%
その他(n=10)	0.0%	50.0%	40.0%	10.0%

③いやがっているのに、性的な行為をしようとする

「いやがっているのに、性的な行為をしようとする」行為の許容範囲は、「許されない」が93.4%と最も多く、次いで「許される場合と許されない場合がある」3.7%、「許される」0.4%となっています。

性別にみると、女性より男性が「許される」「許される場合と許されない場合がある」の割合が高くなっています。一方、女性は「許される」と回答した方はいません。

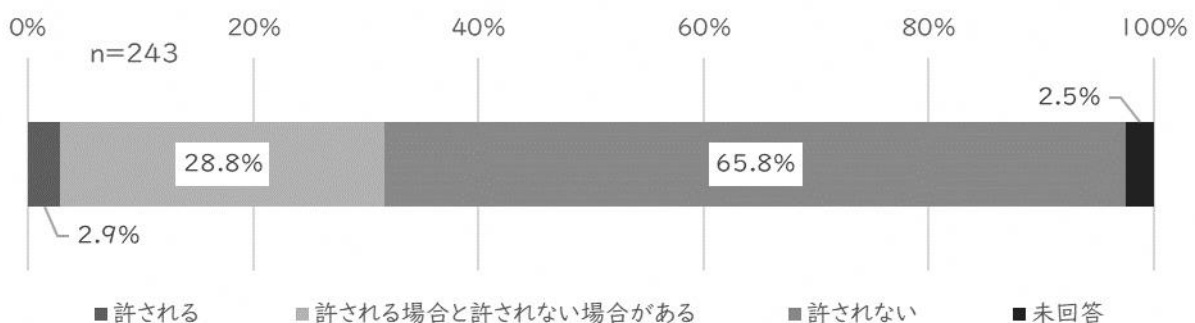


	許される	許される場合と許されない場合がある	許されない	未回答
全体(n=243)	0.4%	3.7%	93.4%	2.5%
女性(n=117)	0.0%	0.9%	97.4%	1.7%
男性(n=116)	0.9%	6.0%	90.5%	2.6%
その他(n=10)	0.0%	10.0%	80.0%	10.0%

④勝手にメールやLINEなどを見る

「勝手にメールやLINEなどを見る」行為の許容範囲は、「許されない」が65.8%と最も多く、次いで「許される場合と許されない場合がある」28.8%、「許される」2.9%となっています。

性別にみると、男性が女性に比べ「許される」「許される場合と許されない場合がある」の割合が高くなっています。

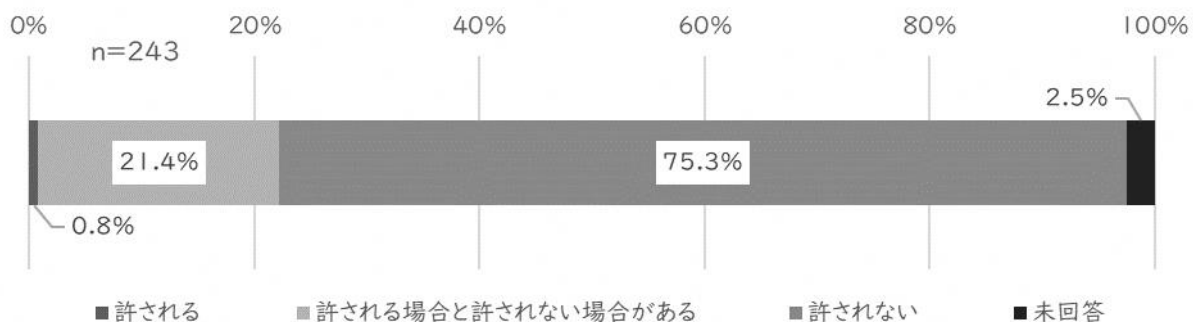


	許される	許される場合と許されない場合がある	許されない	未回答
全体(n=243)	2.9%	28.8%	65.8%	2.5%
女性(n=117)	1.7%	24.8%	71.8%	1.7%
男性(n=116)	4.3%	30.2%	62.9%	2.6%
その他(n=10)	0.0%	60.0%	30.0%	10.0%

⑤友人との付き合いを制限する

「友人との付き合いを制限する」行為の許容範囲は、「許されない」が75.3%と最も多く、次いで「許される場合と許されない場合がある」21.4%、「許される」0.8%となっています。

性別にみると、女性は「許される場合と許されない場合がある」の割合が高く、男性は「許される」の割合が高くなっています。

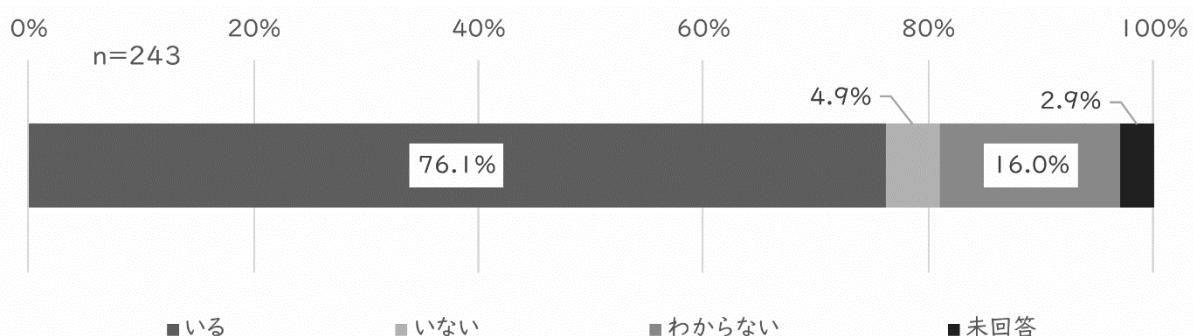


	許される	許される場合 と許されない場合がある	許されない	未回答
全体(n=243)	0.8%	21.4%	75.3%	2.5%
女性(n=117)	0.0%	24.8%	73.5%	1.7%
男性(n=116)	1.7%	17.2%	78.4%	2.6%
その他(n=10)	0.0%	30.0%	60.0%	10.0%

問17. あなたには、困っているときに悩みを相談できる人がいますか

困っているとき悩みを相談できる相手がいるかでは、「いる」が76.1%と最も多く、「わからない」16.0%、「いない」4.9%となっています。

性別にみると、男性が女性に比べ「いない」の割合が高くなっています。



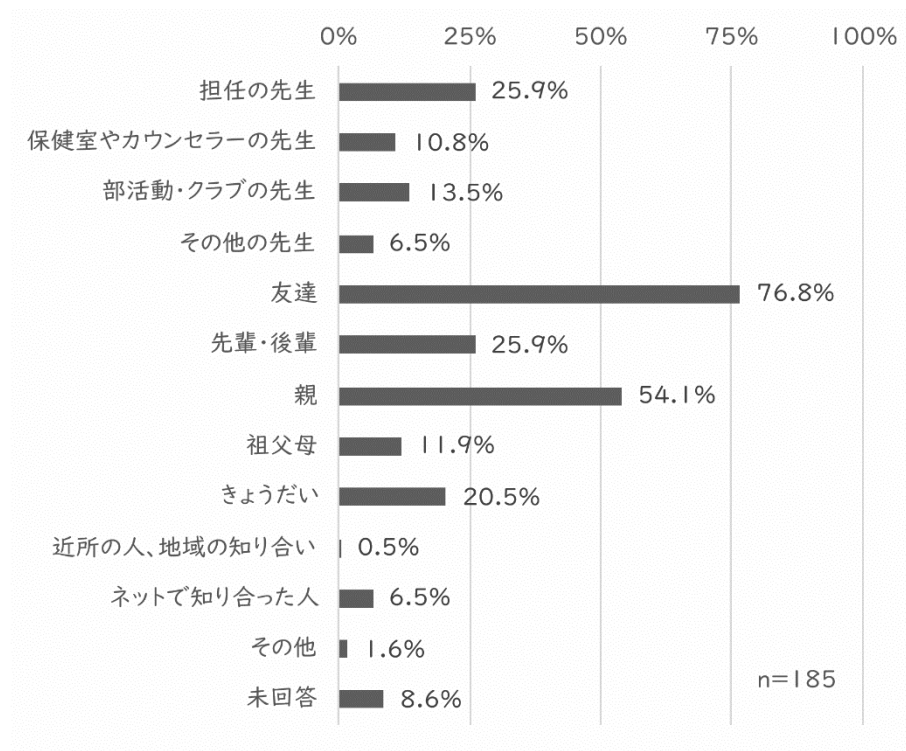
	いる	いない	わからない	未回答
全体(n=243)	76.1%	4.9%	16.0%	2.9%
女性(n=117)	81.2%	3.4%	13.7%	1.7%
男性(n=116)	74.1%	6.9%	16.4%	2.6%
その他(n=10)	40.0%	0.0%	40.0%	20.0%

【問 17 で「1」と答えた方におたずねします。】

問 18. 悩みを相談できる人は誰ですか（複数回答）

悩みを相談できる相手では、「友達」が 76.8%と最も多く、次いで「親」54.1%、「担任の先生」25.9%となっています。

性別では、男性は女性に比べ「友達」「親」「担任の先生」の割合が高くなっています。



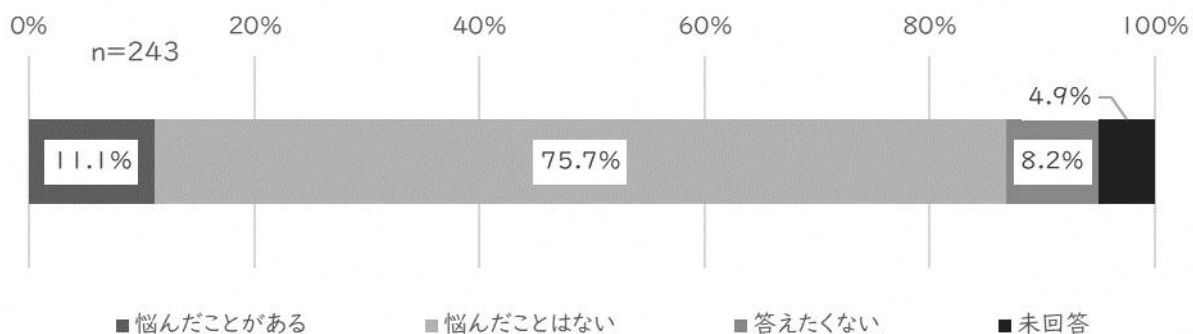
	担任の先生	保健室やカウンセラーの先生	部活動・クラブの先生	その他の先生	友達	先輩・後輩	親
全体(n=185)	25.9%	10.8%	13.5%	6.5%	76.8%	25.9%	54.1%
女性(n=95)	20.0%	12.6%	10.5%	8.4%	73.7%	23.2%	48.4%
男性(n=86)	32.6%	8.1%	17.4%	4.7%	79.1%	27.9%	61.6%
その他(n=4)	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%	50.0%	25.0%

	祖父母	きょうだい	近所の人、地域の知り合い	ネットで知り合った人	その他	未回答
全体(n=185)	11.9%	20.5%	0.5%	6.5%	1.6%	8.6%
女性(n=95)	8.4%	25.3%	0.0%	6.3%	1.1%	8.4%
男性(n=86)	16.3%	16.3%	1.2%	7.0%	1.2%	7.0%
その他(n=4)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%

問１９．あなたは今までに自分の体の性、心の性又は恋愛対象の性などで悩んだことがありますか

性に関する悩みの有無については、「悩んだことはない」が75.7%と最も多く、次いで、「悩んだことがある」が11.1%、「答えたくない」8.2%となっています。

性別にみると、女性が男性に比べ「悩んだことがある」の割合が高くなっています。



	悩んだことがある	悩んだことはない	答えたくない	未回答
全体(n=243)	11.1%	75.7%	8.2%	4.9%
女性(n=117)	14.5%	71.8%	7.7%	6.0%
男性(n=116)	6.0%	82.8%	8.6%	2.6%
その他(n=10)	30.0%	40.0%	10.0%	20.0%

問20. 男女共同参画社会を実現するために、必要だと思うことや変えていきたいことなどについて自由に書いてください。（自由記述）

- ・単純に、男性女性差別だ。というのではなく、当事者の間で話し合ったりしたら良いと思います。
- ・男だから～しなさいや女だから～しなさいは男女差別なのでもっと平等にやっていった方がみんなとしては楽なんじゃないかと思った
- ・同性婚OKの法律を作る
- ・わからない。ただ相手が男であれ女であれ身は男だけど女と言っている人にでも思いやる気持ちがある。ただそれを持つことができないやつがいるから男女社会が実現しない
- ・むりやり男女を一緒にするのはよくないと思う。男女共同参画社会はやりたい人がやれば良い
- ・相手のことを考える
- ・男女差別をしない
- ・特にありません
- ・大切なこと、知っておいてほしいことを呼びかけたりして、みんなに実現してもらう
- ・女性が家事や育児をするのが当たり前ということを、男性がやってもおかしくないような社会。男女差別がない
- ・多くの人に男女共同参画社会について知ってもらうこと
- ・男女ともに平等にする。できないこともあるかもしれないためそこは手分けする
- ・よくわかりません
- ・同じくらいの優しさで男女関係なしに接する。
おかしい教育の仕方をしない。
例) 男の子だから〇〇。とか、女だから〇〇など。できる限りの校則を減らす。
例) 男の子は、絶対にズボンで、女の子は絶対にスカートではなくスカートもズボンもどちらでもはいて良い。など
- ・男女の性別の差が無い平等な社会にする
- ・女の子なんだからこうしなさい、男の子なんだからこうしなさいっていうのをなくしてほしい
- ・男女関係なく行動する。結婚や子どもができたなら女の人は休ませた方が良いと思う。一人ひとり考えを持つ
- ・男だから〇〇、女だから〇〇というのをやめてほしい。男女平等
- ・今、同性恋愛がちょっとずつ社会全体で認めてもらっていつているけどまだ法律で日本では同性で結婚をすることを許されていないので、同性で結婚ができるようになったら良いなと思います。まだ、世界では性別で差別があるのでそれをなくしたいと思います
- ・みんなが平等になるように社会を変えていければ良いと思う
- ・男性だから、や女性だからというのをやめて、みんなが平等でいられる。何事も強制しない
- ・必要だと思います
- ・みんなが認めあえて、偏見がないようにしたい
- ・LGBTQ の人を差別しない。かといって特別扱いもしないことが大事だと思う。一緒に溶け込む。いるのが普通
- ・否定せずに受け入れる
- ・誰もが平等と思うことが大事
- ・あまり詳しいことは知らないが、時代は変わるので、今市がしていることに意義を言うつもりはない
- ・男女平等になれるようにして、性という物を勝手に決めつけないようにする。人の個性などをそれぞれ尊重する

- ・男女で関わり合いながら優しくし、楽しい学校生活を送ること
- ・女性だから、男性だからということはないで自分がしたいことをすることが必要だと思います
- ・男女関係なく、自分がしたいことをする
- ・同性婚が認められてほしい
- ・男女平等に生活できる社会が必要だと思う
- ・いろいろな人が幸せと思える社会
- ・男の人が働いて、女の人が家事をするという当たり前のようになっていることを変えたいなと思っている
- ・家事育児は女性だけに、任せずに男性も少しは女性のために手伝いをすれば良いと思う
- ・資金、人
- ・男だから、女だからという考えをなくすことが必要だと思う
- ・法律を変えたら良い
- ・男性は女性のことを理解して、女性は男性のことを理解したら良い。あと、生理になったら部活など3日間くらい休む決まりが欲しい。つらすぎる、嫌だ。
- ・ひとりひとりの生き方を否定しない
- ・男だから女だからではなく男女関係ないということを皆が理解することが必要だと思う。トイレを男子トイレ、女子トイレではなく、全個室にして男女共同で使えるようにすると良いと思う。
- ・男らしさ、女らしさなどは関係ないと思う。ネットに勇気を出して性についてのことを投稿した人に、誹謗中傷やアンチなどがたくさんあった。でも、理解してくれる人もいた。その理解してくれる人が1人でもいれば心は救われると思う。性について理解し共生できる未来を願っています。偏見で決めつけるのもよくない。
- ・男は仕事をし、女は世話・家事をするという社会を変えていきたい
- ・よくわかんないけど、学校で発表するときとか一人称を女子は“私”、男子は“僕”“俺”、とかの制限を辞めてもらいたい（読書感想文とかの文章を書くときとか）女子は何で学ランがダメなのかわからない。悩んでいる人はたくさんいるんだからせめて制服は男女全員が「ネクタイ、リボン、ズボン、スカート」を自由に選べるようにしてもらいたい
- ・人それぞれと思うこと
- ・思うことはない
- ・昔からあるジェンダーやそういうしきたりについてもう一度考える
- ・人それぞれ自分のやりたいことをしたらいい
- ・男女とともに協力し合ったりすることが必要だと思います
- ・皆違って皆良いと思う
- ・お互いが理解し合うことが必要だと思います
- ・男女が付き合っても何も言わないようにする
- ・その人の意識。差別されてないと思って生きていく
- ・昔の考えを変える。時代遅れなことを言っていたら教える
- ・女の人だから偉い人になりにくい、や男の人が権力を持っている場合が多いから女性も町長などの立場に立てるようにする。男らしい女らしい関係なく仕事や結婚をできる社会それが基本になる社会にすればよい
- ・差別をしない
- ・男女の差別をなくしたら良いと思います
- ・男は男、女は女じゃない世界にしていきたい
- ・ひとりひとりの個性を大切にする
- ・自分の価値観を人に押しつけないようにする

- ・男女はお互いを尊重し合って生きていく
- ・差別をなくす
- ・LGBTQの人たちへの差別をなくし、多様性を大事にしていくとよい
- ・男女平等にならないといけない
- ・ひとりひとりが相手のことをよく知り尊重し合ってゆくこと
- ・男女関係なく、ひとりひとりの個性を尊重し、皆生きやすい社会にしていって良いと思う
- ・男女関係なくすごせるようにすること
- ・不平等をなくしたら良いと思う
- ・大人が変わる
- ・ひとりひとりが男女行動参画社会を知って、守ることが必要
- ・LGBTQについて理解する
- ・男女差別をなくしていけば社会がよくなっていく
- ・まず相手の立場になって考えることが大事だと思う
- ・差別や偏見をしない
- ・お互いをもっと知り合っていく
- ・「男は男らしく」「女は女らしく」という考えをなくし色々な人がいるということを覚えておきたいです
- ・同性愛なども普通という社会が広がっていくのは良いことです。けど、異性愛が劣化していくのはよくないと思います。LGBTQにはなぜ異性愛の意味が含まれていないのですか？性の多様性を広めるのも良いことだけど、これだと異性愛は差別されているんじゃないんですか？異性愛、同性愛その他諸々どれかが差別されるなら性の多様性を広げる必要はないと思いました。
- ・不平等をなくす
- ・ひとりひとりの個性を大切にしていって他の人が理解することが必要
- ・人間皆同じだということを忘れないことが大切だと思う
- ・普通をなくす
- ・相手の意見を少しでも心に置いておくことが大切
- ・多様性の考え方が大切で必要
- ・男女差別をなくす
- ・差別の意識を減らす
- ・「男だから〇〇じゃない」「女だったらちゃんと」男に生まれようが女に生まれようが関係ない。皆がそう思ってくれば良いんじゃないのかな、と思います。女の子が女の子を好きになることは何も悪くないです。傷つけられる意味がわからないですよ。見た目も性別も選べるわけじゃないので仕方ないなと思います
- ・女性だから家事は女性だけがしないといけない男性だから仕事は男性がしないといけないじゃなくて男女両方が平等に仕事でも家事でも色々なことをやれば良いと思う
- ・考え方をひとりひとり変えていく
- ・男女を気にしない
- ・男女ともに親密にしていることをお互い知っている状態が良いと思う
- ・名前を呼びきりにする
- ・男女差別によって起こるプライバシーの保護は厳重にするべき
- ・考え方を変える
- ・男性も女性も自分らしく生きていけるような社会を作っていくべき
- ・男女の自由な意見を尊重し合う
- ・ありのままの姿、ありのままの気持ちを自由に表現できる社会であって欲しい

- ・女性らしいや男性らしいなど自分の個性を馬鹿にしないようにすること
- ・男だから女だからとか言わない
- ・少しずつひとりひとりに向き合って女らしく男らしくをなくしたら良いと思う
- ・もう一度政治とか男女平等か見直した方が良いと思う
- ・学校の授業で家庭科の調理実習を増やす
- ・多様性の本当の意味と再認識
- ・男女ともに平等を作りその人がやりたいことをやるということが社会に生まれてほしい
- ・政治も、家事も全てが平等になるようにひとりひとりが意識する
- ・平等
- ・性別を強制しない・決めつけない（女だから、男だから）（あなたは女、男など）（女と女、男と男は結婚・付き合ったらダメとか）
- ・政治をする人の人数の割合を5対5にしたら良いと思う。女性の意見が反映されてないから
- ・差別をなくすこと
- ・男らしく、女らしく等をなくし平等に生活していきたいです
- ・差別をなくす
- ・ひとりひとりがしっかり向き合う
- ・皆が「男は男」「女は女」という考えをやめる
- ・男は男らしく、女は女らしく、等の考えを変えて自分がなりたい性で生きていけば良いと思う
- ・男女スカートズボンをはいてもよくする

以 上

Ⅲ 資料（調査票）

しまんとちょう だんじょきょうどうさんかく かん ちゅうがくせい ちょうさ 四万十町 男女共同参画に関する中学生アンケート調査

～ご協力をお願い～

みなさん、こんにちは。

しまんとちょう せいべつなど ちょうみん みなさま たが みと あ とち かつやく
四万十町では、性別等にかかわらず、町民の皆様がお互いを認め合い、共に活躍できる男女共同参画社会の実現をめざして取り組んでいます。

このアンケートは、しまんとちょう ちゅうがっこう かよ ひ おち
このアンケートは、四万十町の中学校に通うみなさんが日ごろから思っていること、行っていることなどについてお聞きし、これからの男女共同参画社会づくりに向けた計画の基礎資料とするため、ご回答をお願いするものです。

ちょうさ だれ きにゆう むきめい おこな
調査は、誰が記入したのかわからないよう無記名で行います。テストではありませんので、安心して思ったことを記入してください。

かいとう きょうりょく ねが
回答へのご協力をよろしくお願いします。

れいわ ねん がつ
令和5年6月

なかお ひろのり
しまんとちょうちょう
四万十町 長 中尾 博憲

きにゆう ねが 記入にあたってのお願い

- かいとう じしん かんが こた
1 回答はあなた自身の考えでお答えください。
- ばんごう えら しつもん ばんごう まる か ない か
2 番号を選ぶ質問は、番号に○をつけ、書くところがある質問では（ ）内に書き込んでください。
- か お ふうとう い ふう たんにん せんせい ていしゆつ
3 書き終わったら、封筒に入れ、封をして担任の先生に提出してください。

だんじょきょうどうさんかくしゃかい 男女共同参画社会とは？

せいべつ ひとり せいしん そんちょう
性別にかかわらず、一人ひとりの個性を尊重し、
こじん のうりょく じゅうぶん はつき しゃかい
個人の能力を十分に発揮することができる社会のこと。

かてい ば 家庭では

か じ いくじ かいご だんじょ
家事や育児・介護など、男女が協力し、負担がかたよることがありません。



まな ば 学びの場では

だんじょきょうどう してん だ だつこう
男女平等の視点に立った学校教育が推進され、個性や能力を伸ばし、社会で活躍できる人を育てています。



はたら ば 働く場では

だんせい いくじ ひと ふ
男性でも育児をする人が増え、女性が出産後も安心して子育てしながら働いています。



ちい きしゃかい 地域社会では

ちょうないかい ちいき かつどう せいべつ
町内会や地域の活動で、性別にかかわらず意見が反映され、暮らしやすい地域づくりが実現されています。



問1 あなたの性別*をお答えください。(自分が思う性別をお答えください。)(○印1つ)

1 女性	2 男性	3 どちらでもない	4 回答したくない
------	------	-----------	-----------

※ 性別の選択肢については、多様なお答えに配慮して作成しています。以下、性別に関わる質問については、ご自身のお考えに基づいてお答えください。

問2 あなたと同居している家族を教えてください。(単身赴任の人も含む。)

(あてはまるものすべてに○)

1 母親	3 祖母	5 きょうだい
2 ちちおや 父親	4 祖父	6 その他の人()

問3 あなたは「男女共同参画社会」という言葉を知っていましたか。又は聞いたことがありましたか。(○印1つ)

1 知っている(聞いたことがある)	2 知らない(聞いたことはない)
-------------------	------------------

問4 あなたは、次の考え方について、どのように思いますか。(○印1つずつ)

	そう思う	そう思う どちらかといえば	そう思わない どちらかといえば	そう思わない
① 「男は男らしく、女は女らしく」という考え方	1	2	3	4
② 結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい	1	2	3	4
③ 結婚しても、必ずしも子どもを持つ必要はない	1	2	3	4
④ 家事や育児は女性の仕事である	1	2	3	4
⑤ 女性は男性に従うべきだ	1	2	3	4
⑥ 夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである (「男は仕事、女は家庭」という考え方)	1	2	3	4

問5 あなたは、次の分野で、男女の地位は平等になっていると思いますか。①から⑦までの項目についてお答えください。（○印 1 つずつ）

	男性の方が 非常に優遇されている	どちらかといえば男性 の方が優遇されている	平等になっている	どちらかといえば女性 の方が優遇されている	女性の方が 非常に優遇されている	わからない
① 家庭生活では	1	2	3	4	5	6
② 学校生活では（授業・部活など）	1	2	3	4	5	6
③ 地域活動では	1	2	3	4	5	6
④ 政治の場では	1	2	3	4	5	6
⑤ 法律や制度の上では	1	2	3	4	5	6
⑥ しきたりや慣習では	1	2	3	4	5	6
⑦ 社会全体としては	1	2	3	4	5	6

問6 あなたは、大人に「男だから〇〇しなさい」や「女だから〇〇しなさい」のように言われたことがありますか。（○印 1 つ）

1 よく言われる	3 あまり言われない
2 ときどき言われる	4 言われたことはない

問7へお進みください

問7 【問6で「1～2」と答えた方におたずねします。】

どのようなことについて言われたことがありますか。（あてはまるものをすべてに○）

1 言葉づかい	7 歩き方	13 スポーツ
2 服装や身だしなみ	8 勉強	14 お金の使い方
3 整理整頓	9 進路	15 泣いたとき
4 家事の手伝い	10 テレビ番組	16 その他（ ）
5 食事のしかた	11 友達関係	
6 座り方	12 家に帰る時刻	

問8 【問6で「1～2」と答えた方におたずねします。】

あなたはその時どんな気持ちでしたか。(○印1つ)

- 1 いやな気持ちでした 3 何とも思わなかった
2 そのとおりだと思った 4 その他()

問9 【全ての方におたずねします。】

あなたの家庭では、次の①から⑥までの項目を、誰が行っていますか。最もよく行っている人をお答えください。(○印1つずつ)

	や姉妹、祖母など 主に女の家族(母親)	や兄弟、祖父など 主に男の家族(父親)	男女が同じくらい	その他の人	誰もしない (する必要がない)
① 日常の家事(食事のしたくや後片付け、そうじ、洗たくなど)	1	2	3	4	5
② ごみ出し	1	2	3	4	5
③ 子どもの世話	1	2	3	4	5
④ 祖父母などお年寄りの世話	1	2	3	4	5
⑤ 学校行事への参加(授業参観、PTA等)	1	2	3	4	5
⑥ 生活費を得ること	1	2	3	4	5

問10 あなたは、家の手伝いをしていますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 家のそうじ 6 洗たく
2 食事のしたく 7 きょうだいの世話
3 食事の後片付け・食器洗い 8 祖父母などお年寄りの世話
4 ごみ出し 9 その他()
5 買い物(おつかい) 10 手伝いはしていない→ 問12へお進みください

問11 【問10で「1～9」と答えた方におたずねします。】

あなたは、普段、家事の手伝いを1日にどのくらいしていますか。(○印1つ)

※ 家事とは、食事のしたくや洗たく、そうじなどのほか、きょうだいや祖父母の世話なども含みます。

- 1 30分未満 3 1～2時間未満 5 3～5時間未満
2 30分～1時間未満 4 2～3時間未満 6 5時間以上

問12 【全ての方におたずねします。】

あなたの希望する進路は次のうちどれですか。（○印1つ）

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1 中学校卒業まで | 5 4年制大学卒業まで |
| 2 高等学校卒業まで | 6 大学院（6年制大学含む）卒業まで |
| 3 専門学校・各種学校卒業まで | 7 その他（ ） |
| 4 短期大学卒業まで | |

問13 あなたは、どのような女性の働き方が望ましいと思いますか。（○印1つ）

- 子どもができて育児をしながら、ずっと働き続けるほうがよい
- 子どもができた後、働くことをやめて、子どもが大きくなったら再び働くほうがよい
- 子どもができた後、仕事をしないほうがよい
- 結婚したら、仕事をしないほうがよい
- 女性は仕事をしないほうがよい
- わからない

問14 あなたは、次の言葉を知っていますか。（○印1つずつ）

	知っている	内容まで 見聞きした ことがある	知らなかった
① ジェンダー しきたりや慣習など、社会的、文化的につくられた「男らしさ」「女らしさ」という性別に関する意識。	1	2	3
② ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和） 「仕事」と「仕事以外の生活（育児や介護、趣味、学習、地域活動等）」とのバランスを取り、その両方を充実させる働き方、生き方のこと。	1	2	3
③ LGBTQ 次の頭文字から表現した言葉で、性の多様性を表し、「セクシュアルマイノリティ」とも呼ばれる。 ・L（レズビアン）：女性の同性愛者 ・G（ゲイ）：男性の同性愛者 ・B（バイセクシュアル）：両性愛者 ・T（トランスジェンダー）：生まれついた性とは異なる性で生きる人 ・Q（クエスチョニング）：自認する性が定まらない人などの総称	1	2	3

④ ドメスティック・バイオレンス（DV） ふうふ こいびと しんみつ かんけい 夫婦や恋人などの親密な関係にある（あった）パートナーからの暴力 ふうふ こんいんとどけ だ しじつこん どうせいこん ふうく のこと。（夫婦には、婚姻届を出していない事実婚や同性婚を含む。） - 身体的暴力：なぐる、ける、首をしめる、髪を引っ張る など - 精神的暴力：大声でどなる、無視する、大切にしているものを壊す など - 経済的暴力：生活費を渡さない、外で働くことを邪魔する など - 性的暴力：性行為を強要する、避妊に協力しない、妊娠・中絶を強要する など - 社会的隔離：勝手にメールなどを見る、家族や友人との付き合いを制限する など - 子どもを巻き込んだ暴力：子どもの前で暴力をふるう、子どもの前でパートナーをばかにする など	1	2	3
⑤ デートDV こいびとどうし あいだ お 恋人同士などの間で起こるドメスティック・バイオレンス（DV）のこと。	1	2	3

問16 あなたは、恋人など親密な関係の人に対して、次のような行動は許されると思いますか。
（○印1つずつ）

	許される	許されない場合と 許される場合と	許されない
① たたく、ける、物を投げる	1	2	3
② 大声でどなる、無視する	1	2	3
③ いやがっているのに、性的な行為をしようとする	1	2	3
④ 勝手にメールやLINEなどを見る	1	2	3
⑤ 友人との付き合いを制限する	1	2	3

問17 あなたには、困っているときに悩みを相談できる人がいますか。(○印1つ)

- 1 いる 2 いない 3 わからない

問19 へお進みください

問18 【問17で「1」と答えた方におたずねします。】

悩みを相談できる人は誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 担任の先生 | 7 親 |
| 2 保健室やカウンセラーの先生 | 8 祖父母 |
| 3 部活動・クラブの先生 | 9 きょうだい |
| 4 その他の先生 | 10 近所の人、地域の知り合い |
| 5 友達 | 11 ネットで知り合った人 |
| 6 先輩・後輩 | 12 その他() |

問19 【全ての方におたずねします。】

あなたは今までに自分の身体の性、心の性又は恋愛対象の性などで悩んだことがありますか。
(○印1つ)

- 1 悩んだことがある 2 悩んだことはない 3 答えたくない

問20 男女共同参画社会を実現するために、必要だと思うことや変えていきたいことなどについて
自由に書いてください。

～ご協力ありがとうございました～

四万十町 男女共同参画に関する中生意識調査 報告書

発 行／2023（令和5）年8月
発 行 者／四万十町 町民課
〒786-8501 高知県高岡郡四万十町琴平町16番17号
電 話 0880-22-0361
メー ル 105000@town.shimanto.lg.jp
